

平成 2 9 年度

社会福祉法人庄内町社会福祉協議会

事 業 報 告 書

平成29年度庄内町社会福祉協議会事業の実施状況について

平成29年度本会事業につきましては、「第2期庄内町地域福祉活動計画」（平成29年3月策定）の初年度として、当計画の基本理念である『健やかで やさしい 健康・福祉のまちづくり』と4つの基本目標を達成するため、本会が推進主体なり、地域住民、福祉員、民生委員・児童委員、専門機関・関係団体等の参画と協働のもと、地域福祉事業に取り組みました。

基本目標1 地域における「つながり」「支えあい」の構築について

協働による「つながり」の構築として、「集落いきいきサロン活動」の推進、「さわやかふれあいのつどい」の実施により、地域での孤立・引きこもりの防止、社会参加、健康・生きがいがづくり、介護予防、仲間づくりの機会をつくり、地域との「つながり」の場づくりを推進しました。

「ボランティア活動の推進」「福祉教育への取り組み」では、地域福祉活動の担い手づくりとして講座等を開催し、地域福祉、ボランティアへの関心を高め、潜在的な人材の掘り起しをおこないました。

また、**地域住民による「支えあい」を構築**すべく「福祉員活動の推進」「民生委員・児童委員活動の支援」をおこない、地域福祉を推進する組織との連携を強化し、地域での福祉的課題の解決に努めました。

地域福祉事業の推進としては、町内の福祉団体で実行委員会を組織し、「ふれあい福祉まつり」を開催、町民の地域福祉活動への理解と啓発を求めました。

基本目標2 地域住民の「生活を支える」取り組みの推進について

総合相談の充実として、各部署での相談業務の連携および、関係機関との連携を強化し、複合的な課題の解決の推進にあたりました。

また、**生活支援の推進**としては、日常生活において支援を必要とする方に対して、「食事（配食）サービス」「福祉サービス利用援助事業」等を活用し、適切なサービスの提供に努めました。

生活困窮者自立支援の促進では、生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金貸付制度などの公的制度や、生活援護金や福祉資金などの本会独自のサービスを適切に活用いただきながら、自立を支援しました。

基本目標 3 福祉サービスの充実に向けた取り組みの推進について

高齢者支援の充実として、介護保険法に基づき、「介護センターほほえみ」を運営、「訪問介護事業（ホームヘルプ）」、「居宅介護支援事業（ケアマネジメント）」を実施し、地域で安心して、自分らしく生活が送れるよう介護サービスを提供しました。また、地域包括支援センター（庄内町から受託）を運営し、高齢者の人権・財産を守るための支援や、住み慣れた地域で暮らし続けることができるための支援、認知症に対する支援を実施しました。

障がい児（者）支援の充実としては、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づき、「障害者多機能型施設ひまわり園」を運営、「自立訓練（生活訓練）事業」「就労移行支援事業」「就労継続支援（B型）事業」を実施し、利用者個々のニーズに合った、きめ細かなサービスを提供しました。また、同園で地域活動支援センター（庄内町から受託）を運営、障がいのある人等の地域生活支援の促進を図りました。また、障害者相談支援センター（庄内町から受託）を運営し、関係機関と連携しながら、障がい福祉サービスの利用支援、社会資源活用のための支援、社会生活力を高めるための支援、各種支援施策につながる助言、情報提供等を行い、相談支援体制の充実を図りました。

基本目標 4 地域福祉推進のための「基盤づくり」について

社会福祉活動の周知・啓発、活動支援として、地域で福祉活動をおこなっている団体等が自主的かつ継続的に活動できるよう支援を行いました。

また、地域での福祉活動や本会の活動など、本会広報誌「福祉しょうない社協」により地域に発信し、地域福祉活動への周知・啓発に努めました。

法人組織体制の強化としては、社会福祉法人制度改革に基づき、経営組織のガバナンスや財務規律の強化、事業運営の透明化の向上等、適切な法人運営に努めました。また、平成30年7月を予定として「介護センターほほえみ」を、その機能を維持した上で、庄内町余目老人福祉センターに移転すべく内部改修を実施、現時点における本会の効率的・効果的な施設運営体制の整備を進めました。

以上、平成29年度本会事業の実施状況について概要を述べましたが、全般にわたる詳細につきましては、部署ごとの事業報告に記載しております。

最後に、地域住民のみなさまのご理解とご協力、庄内町及び各関係機関団体のご指導とご支援を賜りながら事業を実施することができましたことに深く御礼申し上げます。

平成29年度 庄内町社会福祉協議会 事業報告

1 法人運営(本部・総務福祉課)

組織推進体制の整備強化

・理事会開催状況

開催年月日	開催内容
29.5.29	庄内町社会福祉協議会 第1回理事会 開催場所 余目老人福祉センター (1) 専決第1号 専決処分事項の承認について(補正予算) 【総務福祉課拠点区分】 (2) 専決第2号 専決処分事項の承認について(補正予算) 【ひまわり園拠点区分】 (3) 専決第3号 専決処分事項の承認について(規程一部改正) 【定款施行細則】 (4) 専決第4号 専決処分事項の承認について(規程一部改正) 【地域包括支援センター運営規程】 (5) 承認第1号 平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会 事業報告書 (6) 承認第2号 平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会 収支計算 (監査報告) (7) 議案第1号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金 収支補正予算(第1号)【総務福祉課拠点区分】 (8) 議案第2号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金 収支補正予算(第2号)【介護サービス課拠点区分】 (9) 議案第3号 理事候補者の推薦について (10) 議案第4号 監事候補者の推薦について (11) 議案第5号 定時評議員会の招集について
29.6.13	庄内町社会福祉協議会 第2回理事会 開催場所 立川老人福祉センター (1) 議案第6号 会長・副会長の選任について
30.3.20	庄内町社会福祉協議会 第3回理事会 開催場所 立川老人福祉センター (1) 議案第7号 専決処分事項の承認について 【地域包括支援センター運営規程】 (2) 議案第8号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金 収支補正予算(第3号)【総務福祉課拠点区分】 (3) 議案第9号 平成30年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会事業計画 (4) 議案第10号 平成30年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会収支予算 (5) 議案第11号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会職員給与等支給 規程の一部を改正する規程の制定について (6) 議案第12号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会経理規程の一部 を改正する規程の制定について

開催年月日	開催内容
	(7)議案第13号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (8)議案第14号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会臨時職員等就業規則の一部を改正する規則の制定について (9)議案第15号 介護センターほほえみ指定訪問介護事業所及び指定介護予防・日常生活支援総合事業第1号訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (10)議案第16号 介護センターほほえみ指定居宅介護事業所運営規程(身体・知的・精神・児童)の全部改正について (11)議案第17号 庄内町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の全部改正について (12)議案第18号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について (13)議案第19号 社会福祉法人庄内町社会福祉協議会会長表彰における被表彰者の審査について (14)議案第20号 評議員会の招集について 報告事項 (1)職務執行状況の報告について

・評議員会開催状況

開催年月日	開催内容
29.6.13	庄内町社会福祉協議会 第1回評議員会 開催場所 立川老人福祉センター (1)専決第1号 専決処分事項の承認について(補正予算) 【総務福祉課拠点区分】 (2)専決第2号 専決処分事項の承認について(補正予算) 【ひまわり園拠点区分】 (3)承認第1号 平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会事業報告書 (4)承認第2号 平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会収支計算(監査報告) (5)承認第3号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号) 【総務福祉課拠点区分】 (6)承認第4号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号) 【介護サービス課拠点区分】 (7)議案第1号 理事の選任について (8)議案第2号 監事の選任について 報告事項 (1)社会福祉法人庄内町社会福祉協議会定款施行細則の一部を改正する細則の制定について (2)庄内町地域包括支援センター指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について

開催年月日	開催内容
30.3.29	庄内町社会福祉協議会 第2回評議員会 開催場所 立川老人福祉センター (1)承認第5号 平成29年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)【総務福祉課拠点区分】 (2)承認第6号 平成30年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会事業計画 (3)承認第7号 平成30年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会収支予算報告事項 ・職務執行状況報告について (1)庄内町地域包括支援センター指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について【専決処分】 (2)社会福祉法人庄内町社会福祉協議会職員給与等支給規程の一部を改正する規程の制定について (3)社会福祉法人庄内町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (4)社会福祉法人庄内町社会福祉協議会臨時職員等就業規則の一部を改正する規則の制定について (5)介護センターほほえみ指定訪問介護事業所及び指定介護予防・日常生活支援総合事業第1号訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (6)介護センターほほえみ指定居宅介護事業所運営規程(身体・知的・精神・児童)の全部改正について (7)庄内町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の全部改正について

・監査実施状況

実施年月日	実施内容
29.5.23	本会内部監査 実施場所 余目老人福祉センター ・平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会 包括課、介護サービス課事業並びに収支決算諸表及び ひまわり園、障害者相談支援センター事業並びに収支決算諸表 本部、総務福祉課事業並びに収支決算諸表
29.6.9	庄内町監査委員による監査 実施場所 余目老人福祉センター ・平成28年度社会福祉法人庄内町社会福祉協議会 事業実施状況並びに会計決算処理状況について

・専門部会等開催状況

開催年月日	開催内容
30.2.28	組織財政部会・厚生福祉部会合同会議 協議事項 (1) 事務事業評価シートの点検確認について (2) 平成30年度新規事業について (3) 住民協力会費集落一括納付及び完納奨励金の報告について (4) その他

・理事、評議員、監事研修会開催状況

開催年月日	開催内容
29.11.2	庄内地方社会福祉協議会役職員研修会 開催場所 酒田市地域福祉センター 参加者人数 4名
30.3.10	平成28年度市町村社会福祉協議会地域福祉セミナー 開催場所 山形県看護協会会館 参加者人数 6名

・事務局体制の強化(業務打合せ会開催状況)

開催年月日	開催内容
29.4.21	協議事項 (1) 平成29年度事務分担について (2) 平成29年度庄内町社協のあらましについて (3) 平成29年度行事予定について (4) 5月業務予定について (5) 監査、理事会・評議員会の日程について (6) その他
29.5.15	協議事項 (1) 1月～3月実績について (2) 6月業務予定について (3) 理事会・評議員会提出議案について (4) その他
29.6.22	協議事項 (1) 7月業務予定について (2) 福祉員会議の進め方について (3) その他
29.7.20	協議事項 (1) 4月～6月実績について (2) 8月業務予定について (3) その他
29.8.21	協議事項 (1) 9月業務予定について (2) 庄内町ふれあい福祉まつりについて (3) その他

開催年月日	開催内容
29.9.20	協議事項 (1)10月業務予定について (2)金婚祝賀記念式について (3)その他「しょうない秋まつり」における街頭募金活動について
29.10.18	協議事項 (1)7月～9月実績について (2)11月業務予定について (3)平成30年度当初予算に係る町補助金、町受託金の予算積算・要求作業について (4)その他 ・赤い羽根共同募金運動街頭募金の実施結果について
29.11.14	協議事項 (1)12月業務予定について (2)平成30年度当初予算概要について (3)その他
29.12.21	協議事項 (1)1月業務予定について (2)平成30年度各部署別予算(補助金・受託金)要求額について (3)その他
30.1.25	協議事項 (1)10月～12月実績について (2)2月業務予定について (3)理事会、評議員会の日程について (4)その他
30.2.21	協議事項 (1)3月業務予定について (2)平成30年度事業計画(案)について (3)平成30年度予算(案)について (4)その他
30.3.14	協議事項 (1)4月業務予定について (2)理事会、評議員会提出議案について (3)その他 ・臨時業務打合せ会(人事異動内示)日程について ・辞令交付式について
30.3.26	人事異動内示

周知・説明活動の推進

・福祉員会議開催状況

開催年月日	開催内容
29.7.18	第一学区 福祉員と民生委員・児童委員懇談会 出席 開催場所 余目第一公民館 福祉員14名
29.7.25	第三学区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 余目第三公民館 福祉員8名
29.7.28	第二学区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 余目第二公民館 福祉員11名
29.8.10	清川地区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 清川公民館 福祉員13名
29.8.30	狩川地区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 立川老人福祉センター 福祉員12名
29.9.12	第四学区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 余目第四公民館 福祉員11名
29.11.2	立谷沢地区 福祉員と民生委員・児童委員合同会議 開催場所 立谷沢公民館 福祉員7名

・本会事業の周知、説明

開催年月日	開催内容
29.5.25	庄内町民生委員・児童委員協議会 5月定例会 出席 開催場所 余目第四公民館

・広報委員会開催状況

開催年月日	開催内容
29.10.27	協議事項 (1) 広報紙「福祉しょうない社協」について (2) 広報紙以外の広報活動について ・ホームページについて

・出前講座開催状況

開催年月日	開催内容
29.11.28	実施テーマ 認知症予防について【包括課】 実施場所 猿田町公民館 実施対象 猿田町いきいきサロン参加者 20名
29.11.29	実施テーマ 介護保険制度について【包括課】 実施場所 余目老人福祉センター 実施対象 余目身体障害者協会会員 27名

財政基盤の強化
会費収入の確保
・口座振替の推進

実施年月日	実 施 内 容
29.7.20	本会広報「福祉しょうない社協」に掲載し、協力依頼
29.8.15	社協会費納入依頼書発送時に口座振替申込書を同封し、協力依頼

・住民協力会費集落一括納付及び完納奨励金交付の実施

実施年月日	実 施 内 容
30.1.20～	社協会費の一括納付及び完納集落に対し奨励金を交付し、円滑な納付の推進 一括納付対象集落 54集落 完納対象集落 49集落 一括納付及び完納対象集落 48集落 奨励金対象集落 55集落

・特別会員、賛助会員の拡充

実施年月日	実 施 内 容
29.7.20	本会広報「福祉しょうない社協」に掲載し、協力依頼

赤い羽根共同募金運動への協力

・山形県共同募金会庄内町共同募金委員会運営委員会開催状況

開催年月日	開 催 内 容
29.6.13	庄内町共同募金委員会 第1回 運営委員会 開催場所 立川老人福祉センター (1)承認第1号 平成28年度共同募金収支決算について (平成28年度共同募金及び歳末たすけあい募金実績) (監査報告) (2)議案第1号 平成29年度共同募金目標額について (3)議案第2号 平成29年度歳末たすけあい募金目標額について (4)議案第3号 平成29年度共同募金資金収支予算について (5)議案第4号 庄内町共同募金委員会運営委員の選任について
29.6.13	庄内町共同募金委員会 第2回 運営委員会 開催場所 立川老人福祉センター (1)議案第5号 庄内町共同募金委員会会長・副会長の選任について (2)議案第6号 庄内町共同募金委員会監事の選任について (3)議案第7号 庄内町共同募金委員会審査委員会委員の選任について

・山形県共同募金会庄内町共同募金会 監査実施状況

実施年月日	実 施 内 容
29.5.23	実施場所 余目老人福祉センター ・山形県共同募金会庄内町分会 平成28年度会計決算処理状況について

・赤い羽根共同募金活動実施状況

実施年月日	実 施 内 容
29.10.1 ～12.31	共同募金運動の展開 ・戸別募金(各世帯)・法人募金等のお願い

・街頭募金実施状況

実施年月日	実 施 内 容
29.10.1	実施場所 しょうない秋まつり開催会場(町総合体育館周辺) 出席者 本会理事5名 職員6名

・赤い羽根共同募金配分状況

(単位:円)

募 金 内 訳	1. 戸別募金(各世帯)	2,937,000
	2. 街頭募金	17,715
	3. 法人募金(会社等)	518,000
	4. 職域募金(役場等)	42,138
	5. その他	0
	合 計	3,514,853
配 分 内 訳	1. 平成30年度県内の施設等へ	1,219,000
	2. 平成30年度庄内町社協へ	2,295,853
	合 計	3,514,853

2 地域福祉事業(総務福祉課)

・金婚祝賀記念式

開催年月日	開 催 内 容
29.10.20	第12回 庄内町金婚祝賀記念式(該当67組) 開催場所 狩川公民館

・ふれあい福祉まつり

開催年月日	開 催 内 容
29.7.18	「ふれあい福祉まつり」に関する合同会議 開催場所 余目老人福祉センター 報告事項 (1)「第11回庄内町ふれあい福祉まつり」反省事項について (2)今年度開催に向けてのこれまでの動向

開催年月日	開催内容
29.7.18	庄内町ふれあい福祉まつり実行委員会 開催場所 余目老人福祉センター (1)実施方針について ①名称及び開催日時・要綱について ②企画内容(案)について ③タイムスケジュール(案)について ④コーナー別の使用物品及び協力人員について ⑤福祉まつり開催案内について (2)今後の日程について (3)その他
29.8.22	「第12回庄内町ふれあい福祉まつり」実行委員会(第2回) 開催場所 余目老人福祉センター (1)タイムスケジュール及びコーナー企画内容の確認について (2)コーナー別の使用物品及び協力人員の確認について (3)最終確認事項及び職員の役割分担について (4)今後の日程について (5)その他
29.9.3	「第12回庄内町ふれあい福祉まつり」 (同時開催:庄内町芸術祭開幕記念事業) 開催場所 響ホール 全体参加者数 約450名 (H28年度 約400名) バザーコーナー:団体、個人より協力いただいた品物の福祉バザー 体験コーナー:みんなで折り紙を楽しむ :バルーンアートに挑戦 :高齢者疑似体験(体験セットを身に着けての疑似体験) 紹介コーナー:たんぼぼの会・あっとほーむの活動紹介 町内各学校児童生徒さんの福祉ポスターと福祉標語の紹介 福祉団体・社会福祉協議会活動を写真で紹介 盆栽展示、小品盆栽販売 販売コーナー:ひまわり園など障がい福祉サービス事業所の製作品紹介
29.9.29	「第12回庄内町ふれあい福祉まつり」実行委員会(第3回) 開催場所 余目老人福祉センター (1)実施概況広告 (2)実行委員会決算について (3)「南三陸町」義援金について (4)「福祉まつり」の反省事項・課題について (5)来年度のふれあい福祉まつりについて (6)その他
<ふれあい福祉まつり実行委員会> 老人クラブ連合会、民生委員・児童委員協議会、身体障害者福祉(協議)会 母子寡婦福祉会、手をつなぐ育成会、ボランティア連絡協議会 盆栽愛好会、シルバー人材センター、婦人会	

地域ふれあい事業

・さわやかふれあいのつどい(全4回開催)

開催年月日	開催内容
29.7.13	さわやかふれあいのつどい(1回目) 開催場所 余目第四公民館 ・対象者 70才以上のひとりぐらし高齢者・夫婦世帯(夫婦ともに70才以上) ボランティアの協力による <顔合わせ> ・健康教室 指導 ヤクルト「健康教室」 庄内ヤクルト販売㈱のみなさん ・講演「手品(マジック)ショー」 ピエール加藤 氏 ・会 食 参加人数 100名
29.9.7	さわやかふれあいのつどい(2回目) 開催場所 余目第四公民館 <みんな笑顔に> ・健康体操 ♪楽しくからだを動かそう！座ってできる健康体操♪ こめっち＊わくわくクラブ クラブマネージャー 渡会 弘喜 氏 ・唄と踊りのバラエティショー 協 力 TKファミリー 代表 柏倉 徳夫氏(西興野) 他 ・会 食 参加人数 95名
29.11.13	さわやかふれあいのつどい(3回目) 開催場所 狩川公民館 <ふれあい> ・講演・体操 「庄内町の高齢者に関する状況」と介護予防体操 庄内町保健福祉課地域支援係 係長 鈴木 和智 氏 「住み慣れた地域で暮らす続けるために、今、できること」 庄内町保健福祉課地域支援係 生活支援コーディネーター 鈴木 愛 氏 ・庄内総合支庁ふれあい講座 「入浴事故予防について～交通事故死の4倍超！ 入浴事故は防げます～」 庄内総合支庁保健福祉環境部保健企画課 伊藤 英弥 氏 ・会 食 参加人数 86名

開催年月日	開催内容
30.3.8	さわやかふれあいのつどい(4回目) 開催場所 狩川公民館 ・おはなしらんどポップコーンさんのおはなし会 内 容 「手描き紙芝居・歌・手遊びほか」 代表 奥 山 裕 子 氏 他 8名 ・みんなのステージ 協 力 参加者・さわやかボランティア・民生委員など ・反省会 ・会 食 参加人数 96名

・食事(配食)サービス事業

実施年月日	実施内容
29. 4. 1～ 30. 3.31	食事(配食)サービス事業(立川) ・対象者 65才以上のひとりぐらし高齢者・夫婦世帯 身体障害者世帯等 希望者 34名 ・内 容 毎週火曜日・金曜日の昼食
29. 4. 1～ 30. 3.31	食事(配食)サービス事業(余目) ・対象者 65才以上のひとりぐらし高齢者・夫婦世帯 身体障害者世帯等 希望者 28名 ・内 容 毎週水曜日・金曜日の昼食

・集落いきいきサロン活動

地区・学区ごとの普及率

※()内は、28年度との比較

区 分	集落数	取組み集落数	普及率
全 体	115	80	69.6%
● 立 川	46	27 (－1)	58.7%
立谷沢地区	11	6 (±0)	
清川地区	14	8 (－1)	
狩川地区	21	13 (±0)	
● 余 目	69	54 (+4)	78.3%
第一学区	18	15 (+2)	
第二学区	18	13 (±0)	
第三学区	12	12 (+1)	
第四学区	21	14 (+1)	

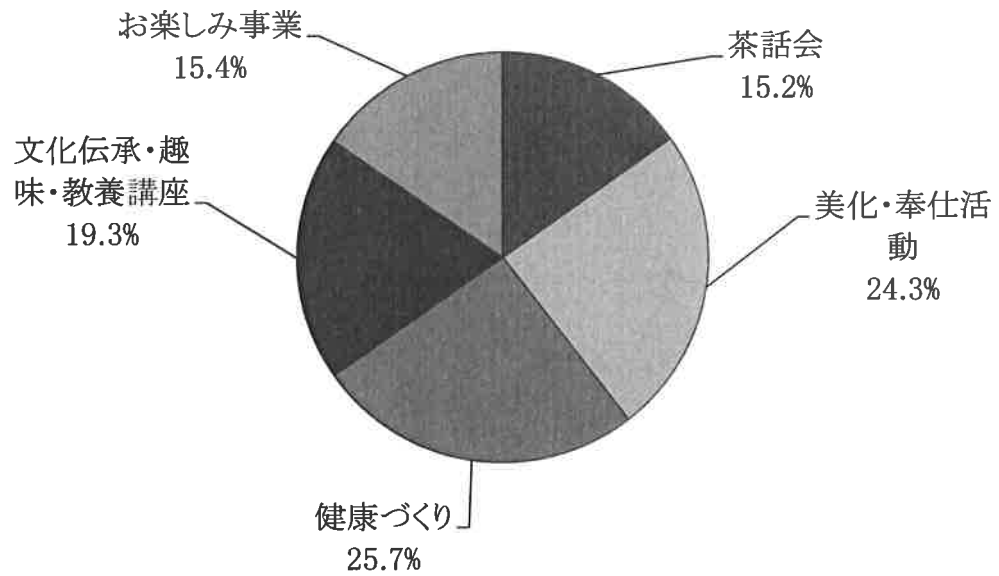
○年度別活動集落数

年度	集落数
18年度	53
19年度	61
20年度	66
21年度	71
22年度	74
23年度	74
24年度	77
25年度	77
26年度	78
27年度	78
28年度	78
29年度	80

実施内容の分類

項 目	内 容
茶 話 会	集会所・公民館を利用し、おしゃべりやお茶飲みなどで楽しむ 計画(内容など)についての相談や反省会
美化、奉仕活動	花いっぱい運動・クリーンデー等の活動や、集落内の美観の維持などをかねてお茶飲み・食事会
健 康 づ くり	集落での軽スポーツやグラウンドゴルフ練習・大会 ストレッチ運動・脳トレ、生活習慣病の予防など、体力の維持・健康増進につながる教室を開催
文 化 伝 承 趣味・教養講座	「出前講座」、「病院の医療講演」、「交通安全教室」、地域の方のお話(講話)、陶芸や料理など趣味の教室や映画の観賞、集落に伝わる昔の行事等の伝承による世代交流など
お 楽 し み 事 業	お花見、芋煮会、忘・新年会などの季節の行事 町内外の施設見学や温泉保養など

集落いきいきサロン活動内容の比較



平成29年度いきいきサロン活動実施内訳

実施回数 延べ781回

茶話会	美化・奉仕活動	健康づくり	文化伝承・趣味・教養講座	お楽しみ事業
119	190	201	151	120

781

生活困窮世帯等支援事業

・生活福祉資金貸付制度（県社協からの受託）

資金種別		貸付件数	貸付金額	据置件数	据置金額	滞納件数
福祉資金		11	2,447,000	3	428,000	6
住宅資金		1	750,000	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	17	29,710,000	2	4,380,000	1
	就学支援費	20	7,218,000	5	1,668,000	1
離職者支援資金		2	1,800,000	0	0	1
総合支援資金		2	3,020,000	0	0	1
計		53	44,945,000	10	6,476,000	10

※ケース移管 酒田市社協から2件 鶴岡市社協から1件

内 平成29年度新規貸付

資金種別		貸付件数	貸付金額	据置件数	据置金額
教育支援資金	教育支援費	0	0	0	0
	就学支援費	3	668,000	3	668,000
福祉資金		3	428,000	3	428,000
合計		6	1,096,000	6	1,096,000

・福祉資金貸付状況

貸付状況

貸付原資	貸付件数	貸付金額	貸付限度額	貸付期間	備考
1,000,000 円	15 件	500,000 円	1 件 50,000 円	10ヶ月	利子(無利子)保証人(1名)

償還状況

過年度貸付繰越額	本年度貸付額	計	本年度償還額	不納欠損	未償還額(貸付中)	原資繰越額
11 件	15 件	26 件	13 件	0 件	17 件	
312,400 円	500,000 円	812,400 円	330,400 円	0 円	482,000 円	518,000 円

・生活援護金の支給

実施年月日	実 施 内 容
29.8.9	生活援護金支給 201世帯 1,808,000円
29.12.25	生活援護金支給 204世帯 1,564,000円

・歳末たすけあい募金活動実施状況

実施年月日	実 施 内 容
29.11.7 ～12.31	歳末たすけあい運動募金の展開 ・戸別募金(各世帯)、職域募金、学校募金等のお願い
29.12.11	歳末たすけあい運動募金配分委員会 開催場所 庄内町余目老人福祉センター
29.12.25 ～12.27	歳末たすけあい募金配分

・歳末たすけあい募金配分状況

(単位:円)

募 金 内 訳	1. 戸別募金(各世帯)	1,931,640
	2. 職域募金(事業所等)	105,697
	3. 学校募金(児童・生徒・教職員)	115,733
	4. 篤志募金(篤志者等)	81,000
	合 計	2,234,070
内配 訳分	1. 低所得者援護	2,017,000
	合 計	2,017,000

収入支出差引残金 217,070円は、平成30年度庄内町社会福祉協議会地域福祉活動費として
配分予定

・ご寄贈いただいた物品

丸餅(福祉餅) 215袋 余目町農業協同組合様
精米(2kg入他) 約980kg
あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト実行委員会様
対象世帯へ贈呈

総合相談事業

・心配ごと相談実績

日常生活における諸種の心配ごとや生活の向上に関する相談に応じ、必要な助言や必要によっては関係機関につなげ問題解決を図りました。

○余目心配ごと相談所

開設日数		12日		月平均		1日		出席相談員 延人員		民生委員 12名			民生委員以外 12名			合計 24名			H 28				
相談利用者数		9名（ 男性2名 女性7名）						面接所要時間 6時間 0分															
心配ごと相談実績	相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	合計
		生計問題	年金問題	職業・生業問題	住宅問題	家族問題	結婚問題	離婚問題	健康問題	医療問題	精神・衛生問題	人権・法律問題	財産問題	事故問題	児童福祉・母子保健	教育・青少年問題	障害者問題	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他		
	取扱件数	0	0	1	0	3	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	9	7
	処理状況	解決					1															1	0
	再相談																					0	2
	民生委員																					0	0
	他機関			1		1							1			1						4	4
	その他					2	1					1										4	1

○立川心配ごと相談所

開設日数		12日		月平均		1日		出席相談員 延人員		民生委員 11名			民生委員以外 12名			合計 23名			H 28							
相談利用者数		4名（				男性 0名 女性 4名				面接所要時間 1時間 50分																
心配ごと相談 実績	相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	合計			
		生計問題	年金問題	職業・生業問題	住宅問題	家族問題	結婚問題	離婚問題	健康問題	医療問題	精神・衛生問題	人権・法律問題	財産問題	事故問題	児童福祉・母子保健	教育・青少年問題	心身障害者問題	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他					
		取扱件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0			2	4	
		解決																						0	1	
		再来																						0	0	
		民生委員																						0	0	
		他機関																			1			1	1	
		その他												2										1	3	2

・法律相談実績

日常生活に直面する法律的諸問題のうち、その解決に専門的な法律の知識を要するものについて、弁護士による適切な指導、助言を受け問題解決を図るため、法律相談を年間12回実施しました。

○余目会場

開設日数	7 日	利用率	82.1%								
相談利用者	23 名	(男性 7 名	女性 16 名)								H28
NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
相談内容	財産	契約	消費貸借	賃貸借	消費者被害	損害賠償	離婚	相続	その他	計	計
件数	9	0	1	3	0	0	0	5	5	23	22

○立川会場

開設日数	5 日	利用率	75.0%								
相談利用者	15 名	(男性 9 名	女性 6 名)								H28
NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
相談内容	財産	契約	消費貸借	賃貸借	消費者被害	損害賠償	離婚	相続	その他	計	計
件数	1	2	3	1	0	2	2	2	2	15	14

・心配ごと相談事業実施状況

実施年月日	実 施 内 容
29.4.1～ 30.3.31	余目心配ごと相談所 第1火曜日開催 余目老人福祉センター 立川心配ごと相談所 第2水曜日開催 立川老人福祉センター
29.10.2	平成29年度 日常生活の自立支援を考える研究協議会 開催場所 山形市 ヒルズサンピア山形 参加者9名
29.11.28	平成29年度 庄内町心配ごと相談所相談員研修会 開催場所 余目老人福祉センター 参加者12名
30.3.13	平成29年度 相談員スキルアップ研修会 開催場所 山形県自治会館 参加者7名

ボランティア推進事業

実施年月日	実 施 内 容																
29.4.1～ 30.3.31	社協ボランティアセンター 設置場所 立川老人福祉センター ・ボランティアの相談窓口・連絡調整																
29.6.24～ 29.10.21	南三陸町復興支援ボランティア 実施場所 宮城県南三陸町 ・農業・漁業関連支援及び地域支援 など <table><tr><td>活動日</td><td>参加者数(人)</td><td>活動日</td><td>参加者数(人)</td></tr><tr><td>6月24日</td><td>9</td><td>9月23日</td><td>12</td></tr><tr><td>10月21日</td><td>11</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>32</td></tr></table> ボランティア協力延べ人数 32名 (H28:4回実施延べ62名)	活動日	参加者数(人)	活動日	参加者数(人)	6月24日	9	9月23日	12	10月21日	11			合 計			32
活動日	参加者数(人)	活動日	参加者数(人)														
6月24日	9	9月23日	12														
10月21日	11																
合 計			32														
29.7.31～ 29.8.7	手話教室(全3回実施) 開催場所 余目老人福祉センター 講師 山形県聴覚障害者協会庄内支部 三ツ澤 幸氏 (庄内町手話通訳者) 荒木 伸一郎氏 参加延べ人数 71名 (H28年度 述べ55名)																
29.9.15	広げようボランティアの輪連絡会議 開催場所 鶴岡市にこふる																
29.9.19	庄内町ボランティア連絡協議会会員研修交流会 開催場所 内陸方面																
29.11.15	広げようボランティアの輪連絡会議研修会 開催場所 鶴岡市京田コミュニティ防災センター																
29.11.17	庄内町ボランティア連絡協議会研修会(ワークショップ) 開催場所 狩川公民館																

広報活動

・社協広報発行状況

実施年月日	実 施 内 容
29.7.20	広報「福祉しょうない社協」第36号発行
29.11.20	広報「福祉しょうない社協」第37号発行
30.3.20	広報「福祉しょうない社協」第38号発行

・社協ホームページ閲覧状況

実施年月日	件 数
29.4.1～ 30.3.31	ホームページ閲覧件数 12,787件(月平均1,066件)

福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)実施状況(県社協から受託)

実施年月日	実 施 内 容
29.4.1～ 30.3.31	サービス利用者 9名 基幹的社協専門員(2名)・生活支援員(2名)との連携により支援
29.4.24	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議・専門員研修会 開催場所 県総合社会福祉センター
29.7.18	福祉サービス利用援助事業ヒアリング 県社協担当者 来所
29.10.2	生活援助活動推進研究協議会Ⅱ(日常生活の自立支援を考える研究協議会) 開催場所 ヒルズサンピア
29.10.30	第1回福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会 開催場所 遊佐町社会福祉協議会
30.2.26	第2回福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会 開催場所 庄内町立川老人福祉センター
30.2.27	基幹的社会福祉協議会事務局長会議 開催場所 県総合社会福祉センター
30.3.7	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議 開催場所 県総合社会福祉センター

・火災見舞金支給状況

支給年月日	支 給 内 容
29.6.1	全焼 2件

・庄内町主催事業への協力

支給年月日	支 給 内 容
29.7.7	庄内町戦没者追悼式 開催場所 狩川公民館

研修、会議等参加状況(本部・総務福祉課分)

年月日	研 修 ・ 会 議 等 内 容	開催場所
29.4.12	庄内町余目盆栽愛好会総会	余目老人福祉センター
29.4.14	市町村社協事務局長会議	県総合社会福祉センター
29.4.17	庄内町老人クラブ連合会総会	余目第四公民館
29.4.19	庄内町行政区長(福祉員)会議	狩川公民館
29.4.20	立川身体障害者福祉協議会総会	立川老人福祉センター
29.4.20	庄内町民生委員児童委員協議会総会	余目第四公民館
29.4.26	余目身体障害者福祉会総会	余目老人福祉センター
29.5.16	庄内町青少年育成町民会議総会	狩川公民館
29.5.16	庄内町ボランティア連絡協議会総会	余目老人福祉センター
29.5.25	庄内町民生委員児童委員協議会定例会	余目第四公民館
29.6.1	第1回 庄内町地域包括支援センター運営協議会	余目保健センター
29.6.5	庄内町母子寡婦福祉会総会	余目老人福祉センター
29.6.14	庄内町手をつなぐ育成会総会	余目老人福祉センター
29.6.19	県社協福祉協議会評議員会	県総合社会福祉センター
29.7.1	あっとほーむ「ふれあい運動会」	立川小学校
29.7.4	市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議	県社会福祉研修センター
29.7.7	庄内町相談業務機関団体ネットワーク会議	庄内警察署
29.7.19	山形県共同募金会事務局長会議	ビックウイング
29.7.27	生活福祉資金貸付事業担当者ブロック会議	新庄市社協
29.7.9	山形県母子寡婦福祉大会	置賜総合文化センター
29.7.28	第49回 山形県身体障がい者福祉大会	南陽市シエルターなんよう
29.8.19	山形県身体障がい者レクリエーション大会	山形県総合運動公園
29.9.10	第29回 山形県知的障がい者福祉大会	尾花沢市文化会館
29.8.30	第52回 老人福祉大会	南陽市シエルターなんよう
29.9.4	庄内町老人クラブ連合会会員研修会	狩川公民館
29.9.12	働きやすい職場セミナー	三川町「なの花ホール」
29.9.17	庄内町母子寡婦福祉会会員研修事業	鶴岡方面
29.10.11	山形県共同募金会事務局長会議	山形市「山交ビル」
29.10.13	社会保険事務研修会	響ホール
29.10.19	福祉まちづくり講演会	余目第四公民館
29.10.23	市町村社協総務担当者会議	立川老人福祉センター
29.11.8	山形県社会福祉振興会事務担当者会議	酒田市「ホテルリッチ酒田」
29.10.31	庄内町自治会長会研修会	鶴岡市「ホテルハ乙女」
29.11.9	庄内町老人クラブ連合会リーダー研修会	鶴岡市湯の浜「華々美日本海」
29.11.13	山形県県民福祉大会	新庄市市民会館
29.11.15	年末調整事務説明会	鶴岡市「出羽庄内村」
29.11.16	民協100周年記念事業庄内大会	梵天ホール
29.11.18	たんぽぽの会お楽しみ会	余目第三公民館
29.11.24	ソーラーナ評議員選任委員会	ソーラーナ

年月日	研 修 ・ 会 議 等 内 容	開催場所
29.11.26	庄内町手をつなぐ育成会会員交流会	鶴岡市「グランドエルサン」
29.11.27	市町村社会福祉協議会会長等会議	酒田市「ルポットフー」
29.11.27	庄内地区防災対策研修会	庄内総合支庁
29.12.5	庄内町保健医療福祉推進委員会	余目保健センター
29.12.8	庄内町余目生活学校とひまわり園利用者との交流・激励会	余目第二公民館
29.12.9	あっとほーむ「クリスマス会」	狩川公民館
30.1.9	町総合表彰式・新春を祝う会	響ホール
30.1.16	公益活動を推進するための研修会	酒田市社協
30.1.22	庄内町保健医療福祉推進委員会	余目保健センター
30.2.7	庄内地域防災VC関係団体研修会	庄内総合支庁
30.3.22	南三陸町長との懇談会	やくけっちやーの
30.3.27	狩川地区老人クラブ総会	立川老人福祉センター
30.3.27	県社会福祉協議会評議員会	県総合社会福祉センター
30.3.29	第三学区老人クラブ連絡協議会総会	余目老人福祉センター

◎今後の課題について

各地区学区で「福祉員と民生委員の合同会議」を開催し、社協の運営や事業活動の周知を図りました。説明内容等の検討を図り、理解いただく内容に整備を図ります。

また、地域福祉事業の活動財源である会費の納入協力を推進し、会費等で実施している事業の内容を広報やホームページ等を活用し町民の方々に周知します。

ふれあい事業、さわやかふれあいのつどいは、年4回実施し、ボランティアの方も含め述べ377名の方に参加いただきました。協力していただけるボランティアの方の人材確保を行うためホームページ等を活用し周知等を行います。

生活困窮者支援事業における相談の多くは、失業による収入の減等での生活苦があり相談内容によっては、「自立支援センターさかた」につなげ、当面の生活費の貸付等適切な対応を図りました。個人の抱える問題や課題の解決を関係機関と連携して支援を実施します。

平成 29 年度庄内町地域包括支援センター事業報告

庄内町地域包括支援センター（余目）で余目地域を担当し、立川サブセンターで立川地域を担当しました。職員体制は、昨年度から引き続き山水園から職員 1 名（主任介護支援専門員）の出向と庄内町（以下「町」と記載）から保健師 1 名の派遣を賜り、全体としては主任介護支援専門員 2 名、保健師 1 名、社会福祉士 1 名、介護支援専門員 2 名の計 6 名体制で業務を実施しました。

平成 29 年 4 月より、町で介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」と記載）を開始したことに伴い、利用者の移行がスムーズに行われるように支援しました。

1、 地域包括支援センターの運営にかかわる事業

① 包括的支援事業

ア 総合相談支援業務

総合相談支援業務総数 1,270 件の内、件数の多い順に、介護保険申請等（総合事業含む）相談 385 件、疾病・医療について 189 件、実態把握 172 件、その他のサービス・介護予防相談 148 件となりました。実態把握については、当センターの保健師が中心となり町の生活支援コーディネーターと共に家庭訪問を行いました。

イ 権利擁護業務

権利擁護業務総数 196 件の内、件数の多い順に、困難事例対応 89 件、高齢者虐待対応 62 件、成年後見制度関係対応 16 件、消費者被害防止対応 5 件でした。

困難事例対応としては、親族から経済的虐待を受けているケースを本会の法律相談に繋いだケースや、親族の協力を受けられない方の成年後見制度申立を町が実施し、施設入所までの支援を医療機関と当センター職員が担当したケース、高齢者と息子の二人暮らしで発生したセルフネグレクトのケースなどがあげられます。地域ケア個別会議で検討したケースもあり、町・医療機関・地域の事業所と協力して支援しました。

高齢者見守りネットワーク連絡会議に協力し、地域での見守り・支援体制の情報交換を行いました。また、県のリーガルサポートの協力を得て、当センターが主催し、庄内町権利擁護研修会「司法書士に聞く！よくわかる成年後見」を実施しました。

消費者被害防止の取り組みとしては、1 月～2 月に町内に消費者被害の懸念される事案が発生したため、同時期に開催した地域見守り会議で学習し注意喚起するとともに、町の商工観光課で作成したチラシを周辺のいきいき百歳体操の会場にて配布しました。また町内の居宅介護支援事業所にはメールで情報提供し、本会では、老人クラブに対し配布していることを確認しました。今後も情報収集に努め、迅速に対応していきます。

ウ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務総数 414 件の内、対応件数の多い順に、「その他」の 222 件、ケアマネ（介護支援専門員）支援・相談 88 件、地域連携・協力 44 件、支援困難事例指導・助言 32 件となりました。

「その他」の内容は、介護保険申請中の支援が主なものになります。介護保険申請を代行し、認定の結果が出るまでの間、当センターで介護や医療の相談を行い、結果が要介護に

なった場合は居宅介護支援事業所に引き継ぎました。町内の居宅介護支援事業所の体制の関係で、要介護のプランも新規受け入れが困難となる事業所があり、町外の居宅介護支援事業所にも紹介しています。

ケアマネ支援・相談の内容としては、ケアプラン作成に対する助言、アドバイスが多くなっています。今年度の特徴としては、事業対象者の手続きを勧めた方が良いか、介護保険の申請をした方が良いか相談したケースが多くみられました。

地域見守り会議の開催は各地区の民生委員・児童委員、保健福祉課、居宅介護支援事業所、本会の福祉系の協力で開催し、地域の見守り情報交換を実施しました。

地域ケア個別会議の開催は関係機関の協力を得て4回開催しました。

居宅介護支援事業所等連絡会では、今年度から開始した町の総合事業について、町の介護保険係、地域支援係から制度の説明を受けました。

町内の居宅介護支援事業所の管理者の協力を得て、新人介護支援専門員研修会を3回開催しました。事業所間の連携強化にもつながりました。

要望のあった居宅介護支援事業所に当センターの職員が出向いて町の総合事業のケアマネジメントについて研修を実施しました。

表1) 地域包括支援センター運営業務 年間集計（平成29年度より集計方法を変更）

総合相談支援業務									権利擁護業務					包括的・継続的ケアマネジメント業務						合 計
介護保険申請等	その他のサービス・介護予防	施設入所	家族問題	生活環境・経済問題	疾病・医療について	実態把握	地域見守り	その他	高齢者虐待対応	消費者被害防止対応	成年後見制度関係対応	措置入所等支援対応	困難事例対応	その他	関係機関・職種連携支援	地域連携・協力	ケアマネ支援・相談	支援困難事例指導・助言	その他	
385	148	56	68	72	189	172	40	140	62	5	16	0	89	24	28	44	88	32	222	1880
1270									196					414						

② その他の包括的支援事業

ア 在宅医療・介護連携推進事業

総合相談支援業務の中で、病院からの紹介に応じて退院に向けての支援を、居宅介護支援事業所と連携しながら実施しました。

在宅医療・介護連携推進事業ワーキンググループ会議に参加しました。多職種連携スキルアップ研修会、庄内町終活セミナーに協力しました。

イ 生活支援体制整備事業

各地区の地域見守り会議に町の生活支援コーディネーターから出席してもらい情報交換を行いました。町が主催する庄内町生活支援体制整備協議体会議に参加しました。

ウ 認知症総合支援事業

- ・ 認知症地域支援推進員の配置

余目地域、立川地域にそれぞれ 1 名配置されました。

- ・ 認知症カフェの実施協力

認知症地域支援推進員が町と協力して余目地域、立川地域でそれぞれ 4 回開催しました。

- ・ 認知症初期集中支援チームへの協力

11 月に行われた平成 29 年度認知症初期集中支援チーム員研修に、認知症地域支援推進員 1 名が参加し、伝達を行い、12 月から認知症初期集中支援チームが開始され事業に協力しました。

エ 地域ケア会議推進事業

町が開催する自立支援型地域ケア会議では、町が目的とする高齢者の自立支援、生活課題の把握、地域課題の把握、専門職・関係職種等の資質向上をめざして協力しました。

③ 任意事業

ア 家族介護支援事業

認知症高齢者見守り事業（徘徊高齢者登録事業）は、警察や介護支援専門員から登録を勧められて行う方が多く、関係者と協力して登録手続きを支援しました。また、1 年に 1 回の登録内容の更新支援を実施しました。

イ その他の事業

庄内町の各小学校と抛り所しゃんしゃんで開催した 5 回の認知症サポーター養成講座に認知症地域支援推進員やキャラバンメイトの職員が協力しました。

2、 指定介護予防支援事業

① 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

今年度より町の総合事業が開始したため、4 月の介護保険認定更新の方の中で、訪問介護、通所介護のみの利用の方に説明し事業対象者に移行となりました。年度当初事業対象者としてサービス利用した方は 8 名でしたが、年度末には 31 名になりました。また、町の総合事業開始に伴い、パワーアップ教室を終了したことと、自立支援ヘルパーサービスを廃止したため、それまでの利用者について再度状態確認し、適切なサービス利用につなぎました。その結果、4 月～6 月までの新規プラン数が 30 件となりました。年間通しても新規が 93 件と近年になく多くなりました。

ケアマネジメント作成件数は、4 月には 188 件でしたが 3 月には 183 件となり、年間作成件数は 2,326 件で年間平均 194 件程度でした。（平成 28 年度は年間平均 192 件/月）ケアプランの委託については、昨年度と同じ居宅介護支援事業所と契約しましたが、総合事業の開始に伴い、一部のケアマネジメント料が下がったことや、通所型サービス C（短期集中）な

ど新しいサービスが加わったこともあり維持・改善をめざして当センターで担当したため、委託数は減りました。また、年間での直営プラン作成数は1,049件と増えており、当センターの業務に占める割合が増加しています。介護保険の更新で、要介護認定から要支援認定になった利用者については、おおむね、それまで担当していた居宅介護支援事業所に委託して担当していただきました。今後も協力をお願いしていく予定です。

表2) 参考 ケアプラン年間作成件数 (各月プラン料請求件数、月遅れの請求を含まず)

	① ケア マネ メント A	② ケア マネ メント B	③ 予 防 支 援 (要 支 援 1)	④ 予 防 支 援 (要 支 援 2)	① ④ 合 計	直 営	委 託	新 規
H28 年度			1,196	1,109	2,305	708	1,599	59
H29 年度	384	179	909	854	2,326	1,049	1,277	93

表3) 参考 介護予防給付サービス利用状況・総合事業サービス利用状況

H29 年 4 月分	介護予防 通所介護	介護予防 訪問介護	介護予防 訪問 リハビリ	介護予防 訪問看護	介護予防 福祉用具 貸与	介護予防 通所リハ ビリ	介護予防 短期生活 介護
	96	47	4	8	77	39	5
H30 年 3 月分	総 合 事 業		介護予防 訪問 リハビリ	介護予防 訪問看護	介護予防 福祉用具 貸与	介護予防 通所リハ ビリ	介護予防 短期生活 介護
	通所型 サービス	訪問型 サービス					
	89	48	7	8	76	41	2

総合事業 通所型サービスC (短期集中) 実施事業所	参加人数	修了者数	備考
介護老人保健施設 余目徳洲苑	3名	1名	2名中止
庄内余目病院	1名	1名	
特別養護老人ホーム ソラーナ	5名	1名	4名継続中

② 一般介護予防事業業務

総合事業の開始に伴い、町が事業所に委託して実施していたパワーアップ教室（二次予防事業）が廃止となったため、それまで利用していた方を、地域の通いの場（抛り所しゃんしゃん、いきいき百歳体操等）へ繋ぎ職員も協力しました。

また、認知症・閉じこもり予防としてお達者教室を、当センターの保健師が主となり、年間で13回、実参加人数24人、延べ242人が参加しました。

3、今後の課題

- ①町や関係機関、地域の方と連携して、高齢者の自立した、その人らしい生活の実現に向けた支援、介護予防計画・ケアマネジメントにより効果的に取り組みます。
- ②町民の皆様からの相談に、適切に対応するための援助技術の向上と体制の整備を図ります。
- ③介護予防の取り組み、認知症についての理解を地域どのように広げていくか検討します。

平成29年度業務報告資料

1 サービス事業所研修会・連絡会議・講演会

NO	月 日	対 象	内 容	講師等	参加人数 (事業所数)
1	4月14日	居宅介護支援事業所等連絡会	職員紹介・各係からの連絡 庄内町地域包括支援センターからの連絡 総合事業についての情報交換会	庄内町保健福祉課主 査兼地域支援係長 庄内町保健福祉課主 査兼介護保険係	45人 (10)
2	5月11日	庄内町 居宅介護支援事業所等連絡会	第1回 庄内町新人介護支援専門員研修会 庄内町の高齢者福祉サービスについて 介護保険法の制度と地域支援事業について	庄内町保健福祉課主 査兼地域支援係長 庄内町保健福祉課主 査兼介護保険係長 庄内町保健福祉課主 査兼福祉係長	10人 (4)
3	6月15日	庄内町 居宅介護支援事業所等連絡会	第2回 庄内町新人介護支援専門員研修会 「高齢者の消費者被害防止について」	庄内消費生活センター 伊藤美紀氏	13人 (6)
4	7月6日	さくらホーム居宅介護支援事業所総合事業説明会	庄内町の「介護予防・日常生活支援総合事業」の説明 酒田市との相違点について確認	庄内町地域包括支援センター主任介護支援専門員 門脇俊宏	8人 (2)
5	7月6日	庄内町 居宅介護支援事業所等連絡会	第3回 庄内町新人介護支援専門員研修会 ケアプランの書き方・ケアマネジメントのプロセス	ケアプランセンター ソラーナ 金子 絵美 氏 今野 政嗣 氏 大類 恵美 氏	23 (6)
6	7月21日	庄内町 居宅介護支援事業所等連絡会	第2回 庄内町居宅介護支援事業所等連絡会	庄内町保健福祉課主 査兼地域支援係長	33名 (17)
7	12月14日	高齢者見守りネットワーク委員 介護サービス事業所 行政福祉事業所	平成29年度 庄内町権利擁護研修会 「司法書士に聞く！よくわかる成年後見」	リーガルサポート 佐藤勘二司法書士 (新庄市)	34名 (20)
8	2月22日	庄内町 居宅介護支援事業所等連絡会	第3回 庄内町居宅介護支援事業所等連絡会	庄内町保健福祉課主 査兼地域支援係長 庄内町保健福祉課主 査兼介護保険係	33名 (11)

2 地域包括支援センター等庄内連絡会研修会 平成29年度は総合事業移行に専念するため企画委員会で開催しないこととした

3 地域見守り会議

NO	月 日	地 区	場 所	内 容	参加人数
1	5月19日	第三学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 事例紹介 生活支援コーディネーター通信 vol.1 配布 庄内町地域包括支援センター チラシ	27
2	6月23日	第二学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 事例紹介 情報提供「支え合いの仕組みづくりを考える フォーラム」 生活支援コーディネーター通信 vol.1配布 熱中症に注意	24
3	7月3日	第一学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 事例紹介 情報提供「支え合いの仕組みづくりを考える フォーラム」 生活支援コーディネーター通信 vol.1配布 熱中症に注意	28
4	7月11日	第四学区	余目第四公民館	地域の見守り情報交換 事例紹介 庄内町地域包括支援センターチラシ配布 熱中症 に注意	23
5	8月3日	第5地区	清川公民館	各担当から情報提供 地域の見守り情報交換	16
6	8月4日	第6地区	狩川公民館	各担当から情報提供 地域の見守り情報交換	18
7	1月19日	第二学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 生活支援コーディネーター通信 vol.2 vol.3 庄内町で発生した悪徳商法事案についてのチラシ 配布	21
8	1月26日	第三学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 (庄内町商工観光課作成チラシも配布) 生活支援コーディネーター通信 vol.2 vol.3	16
9	2月16日	第四学区	余目第四公民館	地域の見守り情報交換 生活支援コーディネーター通信 vol.2 vol.3 一人暮らし高齢男性 T様 の緊急時の対応事例	19
10	3月2日	第一学区	余目保健センター	地域の見守り情報交換 生活支援コーディネーター通信 vol.2 vol.3 地域見守り会議 事例紹介 1、一人暮らし高齢男性 T様 の緊急時の対応 事例 2、80代の母と60代の息子の二人暮らしに 起きたセルフネグレクト	25

4 認知症カフェ 庄内町の開催に認知症地域支援推進員1人が協力

余目地域会場 10:00～11:30 (認知症地域支援推進員 岡部)

月日 ・8月24日(木) 余目第一公民館 ・10月12日(木) 有料老人ホームきずな
・12月22日(金) 抛り所しゅんしゅん ・2月22日(木) ラ・ルーナ

立川地域会場 14:00～15:30 (認知症地域支援推進員 門脇)

月日 ・8月3日(木) さんすい ・9月20日(水) やまゆり
・10月20日(金) さんすい(10:00～11:30) ・11月20日(月) やまゆり

5 講師協力

NO	月 日	内 容	担当者
1	10月27日	介護教室（会場 抛り所 しゃんしゃん）講話	渡部
2	11月28日	認知症初期集中支援チーム員研修伝達講習会 講師	門脇

6 出前講座

NO	月 日	対象団体名	参加人数
1	11月28日	認知症を学ぶための寸劇・口腔ケア「あいうべ体操」 猿田町いきいきサロン	20人
2	11月29日	介護保険制度について（余目身体障害者福祉会）	27人
		合計	47人

7 認知症サポーター養成講座（実施協力 6回）

- ・立川小学校6年生 5月18日（岡部・門脇）・余目第四小学校6年生 10月3日（渡部）
- ・余目第三小学校6年生 11月9日（岡部・門脇）
- ・余目第一小学校6年生 12月5日（門脇・渡部） ・余目第二小学校6年生 12月11日（門脇・渡部・岡部）
- ・抛り所しゃんしゃん 2月23日（門脇）

8 職員外部研修参加状況

NO	月 日	研修名	内 容	場 所	参加者
1	5月12日	酒田市ケアマネ連協平成29年度総会並びに第1回研修会	第1回研修会「総合事業におけるケアマネジメント基礎知識」 講師：山形県長寿推進課課長補佐	酒田市	大隅 岡部 門脇
2	5月30日	平成29年度山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会総会・研修会	『課題整理総括表・評価表開発の背景と記載方法、活用の実際	山形市	門脇
3	6月6日	在宅医療・介護連携推進事業プラン作成強化セミナー	講演「現状把握と分析を通じた効果的な事業展開について」 講師 東京大学医学部在宅医療学拠点特任研究員 松本 佳子 氏	山形市	佐藤（陽）
4	6月15日	平成29年度山形県市町村職員等高齢者虐待防止情報交換会初任者研修	1. 行政説明 県健康福祉部健康長寿推進課介護事業担当 佐々木愛純 主事 2. 講義「高齢者虐待への対応について」 講師：県社会福祉士会 業務執行理事 柴田 邦明 氏 3. 演習「高齢者虐待とは何かを学ぶ」 講師：県社会福祉士会 高齢者権利擁護委員会委員長 板垣 久 氏	山形市	渡部

5	6月22日 ～23日	平成29年度 山形県地域包括支援センター 初任者職員研修	【講義1】「地域包括支援センター総論」県健康福祉部健康長寿推進課 地域包括ケア推進主査 高橋 裕人 氏 【講義2】「総合相談支援業務について」医療法人健友会 酒田市地域包括支援センターなかまちセンター長 (兼)主任介護支援専門員 大内 剛 氏 【講義3】「自立支援に資する介護予防ケアマネジメント」米沢市健康福祉部高齢福祉課・地域包括支援係長 (兼) 地域包括支援センター長 平 真一 氏 【講義4】「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」社会福祉法人山形公和会 南沼原地域包括支援センターセンター長 (兼) 主任介護支援専門員 東海林 かおり 氏	山形市	佐藤 (亮) 渡部
6	6月23日	平成29年度山形県介護支援専門員協会庄内地区支部総会・第4回研修会	研修会テーマ：「シリーズで学ぶ～ケアマネジャーが知っておきたい糖尿病の治療と薬剤」 講師：鶴岡市立荘内病院 看護主査 百瀬 幸氏 日本調剤 若葉薬局 薬剤師 栗原 智広 氏	鶴岡市	佐藤 (陽)
7	6月30日	平成29年度医療サポート研修会	「今こそ身につけよう！感染対策基礎知識」 講師 日本海総合病院 感染管理認定看護師 佐藤 幸子 氏	酒田市	佐藤 (陽)
8	7月13日	在宅医療・介護連携室支援室ポインテ 平成29年度 医療サポート研修会	テーマ「看取り期のケア」 講演 「普通に 自然に 看取りを」岡田内科循環器科クリニック 岡田 恒弘 先生	酒田市	佐藤 (亮)
9	8月17日	平成29年度第2回酒田市ケアマネ連協研修会	【内容】テーマ「予防プランのつくりかた」 ・予防プランの基本的な考え方 ・予防プラン演習 酒田市地域包括支援センターはくちょう 佐藤主任ケアマネ	酒田市	門脇 佐藤 (陽) 大隅 佐藤 (亮)
10	8月23日	平成29年度 庄内町自立支援型地域ケア会議推進事業研修会	【講演】「高齢者が元気になるための自立ケアについて」～選ばれるサービス事業所への変革 株式会社つるかめ 総括責任者 居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 伊藤 順哉 氏	庄内町	門脇 佐藤 (陽) 大隅 佐藤 (亮)
11	8月25日	平成29年度 第1回アルコール関連問題者支援に係るスーパーバイズ	【講話】「アルコール依存症に対するイネイプリングについて」 【講師】：医療法人山容会山容病院 院長 小林 和人 氏	酒田市	佐藤 (亮)
12	9月1日	在宅医療・介護連携推進事業 多職種連携スキルアップ研修会	【講演】「地域包括ケアシステムにおける在宅医療と介護連携」 地域包括ケア推進主査 石井 克明氏 「病院で取り組んでいる退院調整について」 鶴岡市立荘内病院 地域医療連携室 富樫 清 氏 【グループワーク】	庄内町	門脇 佐藤 (陽) 大隅 佐藤 (亮)
13	9月21日	平成29年度山形県主任介護支援専門員協会 庄内地区支部 第41回研修会	演題「ケアマネジャーのモチベーションの保ち方～感情労働とストレスマネジメント～」講師：吉田 輝美 (博士) 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学科研究科教授	酒田市	門脇 佐藤 (亮) 渡部

14	9月27日	医療・福祉センター	講演「困難事例から学ぶ社会福祉制度」 講師：日本海総合病院 医療福祉相談室 医療福祉相談員 本間 真臣氏	酒田市	佐藤（陽） 佐藤（亮）
15	10月13日	平成29年度認知症キャラバン・メイト養成研修会	講師：認知症介護研究・研修仙台センター事業推進係長 合川央志氏 講師：小規模多機能居宅介護事業所フラワーみつえ管理者 高橋 明美氏	山形市	渡部
16	10月17日	平成29年度 ケアマネジャー・歯科医師との交流会	演題「訪問歯科診療の事例報告」 講師 鶴岡地区歯科医師会 清野医師	鶴岡市	佐藤（陽） 大隅
17	11月6日	平成29年度 酒田市介護サービス事業者連絡協議会 第1回福祉用具・住宅改修部会	テーマ「福祉住環境の整備に係る家屋調査の要点」 講師 庄内余目病院リハビリテーション科 PT 佐藤 希美氏 OT 佐藤 未由希氏	酒田市	大隅
18	11月16日	平成29年度介護保険住宅改修点検研修	庄内町住宅改修公開審査会	庄内町	佐藤（亮）
19	11月16日 11月17日	平成29年度東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会	【行政説明】 「介護保険制度改正の方向性～地域共生社会の実現に向けて～」 厚生労働省 老健局 振興課 課長補佐 谷内 一夫氏 【基調講演】 「在宅医療を含む地域包括ケアシステムをどうつくるか？ーコミュニティデザインからのアプローチ」 東京大学高齢社会総合研究機構 得任講師後藤 純氏	秋田県 秋田市	佐藤（陽） 大隅
20	11月17日	平成29年度 高齢者虐待防止研修会	【行政説明】「山形県の高齢者虐待の状況について」 県健康福祉部 【講義】「高齢者虐待・不適切ケアを防止するための取り組み～職環境の整備について管理者の視点から～」 講師：福島県介護福祉専門学校 教員 松本 喜一氏	山形市	岡部
21	11月18日	平成29年度 認知症初期集中支援チーム員研修	庄内町保健福祉課に提出	宮城県 仙台市	門脇
22	11月19日	庄内町終活セミナー	講演「終活…自分の人生について、ちょっと立ち止まって考えてみませんか？」 講師：行政書士 今田 早百合氏	庄内町	佐藤（陽） 佐藤（亮）
23	11月21日	医療と介護の合同研修	内容 「いつもと違うぞ！なんか変」～をどう考えるか？対処法は？ 講師：日本海病院 救急看護認定看護師 時松 緑氏	酒田市	佐藤（陽） 佐藤（亮）
24	12月1日	認知症疾患センター講演会	テーマ「高齢ドライバー 認知症だけがリスクではない」 講師 東北公益文科大学 公益学部 教授 神田 直弥氏	酒田市	佐藤（亮） 大隅
25	12月6日	日本海総合病院 地域医療室研修会	日本海総合病院の退院調整の現状	酒田市	佐藤（陽）

26	12月15日	在宅療養の現場でこそ活かせる 管理栄養士のスキル	訪問栄養指導あれこれ低栄養と摂食障 害	鶴岡市	佐藤（陽）
27	1月15日	在宅医療・介護連携推進事業 平成29年度第2回多職種連携スキ ルアップ研修会	「在宅高齢者にかかわる歯科診療と介 護連携」医療法人原田歯科 院長 原 田啓氏 「訪問歯科診療と口腔ケア について」 医療生活協同組合やま がた 協立歯科クリニック 歯科衛生 士 佐藤 美香 氏	庄内町	佐藤（陽） 佐藤（亮） 大隅
28	1月17日	地域包括ケアシステム深化・推 進セミナー	演題：「2040年に向けた挑戦～地域包 括ケアシステムの進化・推進そしてそ の先へ～」 講師：厚生労働省老健局総務課 課長補佐 石井 義恭（よしやす）氏	山形市	大隅
29	1月19日	第6回 庄内ケアマネジャー大会 山形県介護支援専門員協会庄内 地区支部 第42回研修会	テーマ：「これからはじめよう～介護 保険と障害福祉サービスとの連携キッ クオフ研修会」	三川町	門脇
30	1月27日	第6回庄内地域医療情報ネット ワーク研究大会「医療から介 護、スムーズな情報連携を目指 して」	【酒田地区事例発表】 ○ちようかいネットの活用状況につい て 酒田市ケアマネジャー連絡協 議会 高橋秀典氏 ○ちようかいネットの利用状況調査に ついて 日本海総合病院 情報システ ム係主事齋藤 翌 氏 【鶴岡地区発表】 ○認知症ケアチームによる医療連携・ 連帯の取り組み 鶴岡市立荘内病院 神経内科主任医長 丸谷 宏 氏他 ○ちようかいネット・Net4U運用の現 状と課題 鶴岡地区医師会 理事 三 原 一郎 氏	酒田市	佐藤（陽）
31	2月25日	平成29年度 地域づくりによる 介護予防推進支援事業 情報交 換会	県 赤塚主事 平成29年度住民主体の 通いの場調査状況報告：いきいき百歳 体操実施状況 岡山県津山市視察 「こけないからだ講座」 情報交換	三川町	佐藤（陽）
32	2月27日	平成29年度 山形県自立支援型 地域ケア会議運営情報交換会	「自立支援型地域ケア会議の事前準備 について」天童市健康福祉部保険給付 課 保健師主査 高橋 朋美 氏 「自立支援型地域ケア会議の事後フォ ローについて」山形市福祉推進部長寿 地域包括支援係 主幹 成田 利恵子 氏 自立支援型地域ケア会議関係者へ の各種研修会について」鶴岡市健康福 祉部長寿介護課 介護保険適正推進員 今野 まどか 氏	山形市	門脇
33	3月15日	平成29年度認知症サポーター活 動活性化事業報告会	事業実施団体からの活動事例の報告 ・山形県認知症高齢者グループホーム 連絡協議会 庄内地区ブルック会 ・社会福祉法人天童福祉厚生会 明幸 園 ・特定非営利活動法人ぼらんたす ・つるおかオレンジサポーターの会 グループワーク「認知症サポーターの 活動活性化に向けて」	山形市	岡部

9 庄内町地域包括支援センター職員・介護センターほほえみ職員合同研修

NO	月 日	研修名	参加者
1	7月14日	「職業人としてのマナー」 仕事に対する基本姿勢	大隅・佐藤（陽）・佐藤（亮）・渡部
2	11月10日	「困難事例についての対応」	佐藤（亮）・渡部

10 会議参加状況

NO	会議の種類	回数	開催月
1	庄内包括等連絡会企画委員会	1回	5月
2	介護保険施設等に係る集団指導及び説明会	1回	7月
3	ほなみ運営推進会議	4回	4月・8月・10月・12月
4	さくら余目運営推進会議	5回	5月・7月・9月・11月・1月
5	多機能さんすい運営推進会議	5回	4月・8月・10月・12月・3月
6	ラ・ルーナ運営推進会議	5回	4月・6月・8月・10月・12月
7	ひまわりの丘	5回	5月・7月・11月・1月・3月
8	グループホームやまゆり	5回	5月・9月・11月・1月・3月
9	庄内町地域包括支援センター運営協議会	2回	6月・2月
10	H29年度 地域づくりによる介護予防推進支援事業 情報交換会	1回	2月
11	庄内町生活支援体制整備協議体会議	1回	12月
12	庄内町高齢者見守りネットワーク連絡会議	1回	8月
13	第7期介護保険事業計画における庄内町地域包括支援センター体制等検討会	3回	6月・7月・11月
14	平成29年度庄内地域保健医療協議会 在宅医療専門部会	2回	9月 11月
15	在宅医療・介護連携推進事業ワーキンググループ会議	2回	5月 10月 3月
16	平成29年度 地域づくりによる介護予防推進支援事業 情報交換会	1回	2月
17	認知症キャラバン・メイト連絡会（山形市）	1回	3月
18	庄内町認知症初期集中支援チーム検討会	1回	3月

11 地域ケア個別会議

NO	月 日	集 落	対象者	連携機関等
1	10月15日	1学区	64歳 女性	庄内町地域包括支援センター・余目徳洲苑介護センター・ソラーナデイサービスセンター・ソラーナ短期入所・ニチイケアセンター訪問介護事業所・余目徳洲苑・庄内町保健福祉課福祉係・庄内支庁地域保健福祉課
2	12月7日	4学区	100歳 女性	長男・長女・長女の妻・GHやまゆり相談員・ダスキンヘルスレント・山水園訪問介護・ケアプランセンターソラーナケアマネ・庄内町保健福祉課介護保険係長・庄内町地域包括支援センター
3	2月1日	1学区	88歳 女性 62歳 男性	親族（長女・次男）・庄内町保健福祉課健康推進係1 福祉係主査 庄内町保健福祉課地域支援主査・庄内町地域包括支援センター1
4	2月22日	1学区	70歳 男性 69歳 女性	ラ・ルーナ施設長、相談員、庄内警察署、ケアマネ事業所管理者代理、担当ケアマネ、庄内町保健福祉課 課長補佐、地域支援係主査、健康推進係保健師、福祉係主査、庄内町地域包括支援センター2

居宅介護支援事業

主任介護支援専門員 3 名、介護支援専門員 2 名の計 5 名で、地域の身近な相談窓口として、相談に迅速に対応し介護保険の申請代行から必要なサービスの紹介、支援開始までスムーズにサービスが利用できるように支援を行っております。相談内容としては、一緒に暮らしている高齢者の認知症についての相談、一人暮らしや老夫婦世帯の家族や親戚からの認知症についての相談が多く見られます。退院が近い家族の介護の問題としては、ターミナルのため早急に退院し自宅で看取りたいという家族や病院の相談室からの相談も増えています。

1、実績報告

ケアプランの作成状況としては、月平均 165 件(前年度 154 件)、新規受け入れは 63 件(前年度 55 件)、全体として 117 件の増となりました。介護報酬については、前年度比 5,171,550 円の増収となりました。当事業所の特徴として、看護師の資格を持つ介護支援専門員がおり、その専門性により病院からの紹介で、自宅での看取りを希望するケースが増加したためと考えられます。また、退院後は介護度が高くなり、家族の負担が大きいため施設入所となるケースも多くみられました。

庄内町からの受託事業の要介護認定調査業務は、前年度比 86,400 円の増収。件数は 20 件の増となりました。認定期間が 2 年になる利用者が増えていること、公平性の面から同一事業所が続けて 3 回の調査ができない等の制限があるため年々減少の傾向になっておりましたが平成 29 年度は増加傾向の新規の更新に当たる利用者、2 年目の調査に当たる利用者が多かったと見られます。予防プランの作成委託料は 156,740 円の減収。件数としては 26 件の減となりました。限られた受け入れ可能人数の中で要介護者の新規受け入れを増やしたことで、予防プランの委託を受ける枠がなくなっている状況もあります。

2、活動報告

特定事業所加算の算定要件としての介護支援専門員実務研修における実習の受け入れについては、平成 29 年度は 2 名の実習生を受け入れ、主任介護支援専門員を中心に指導を行いました。実習受け入れの準備として職員で介護保険運営基準の再確認を行いました。

介護サービス課の研修としては、研修委員を中心に 3 回の研修を行い、①身体を動かしてのリフレッシュ ②職員のメンタルケアとして自分をねぎらうことの大切さを学び その続編として③苦情への対応方法について事例を通して学びました。

外部研修としては、酒田市介護支援専門員連絡協議会、山形県介護支援専門員協会庄内支部、庄内町地域包括支援センター、酒田地区在宅医療・介護連携支援室ポンテ、鶴岡地区医師会地域医療連携室はたらの主催による研修に参加し知識・技術の向上に努めています。

3、平成 30 年度にむけた課題

職員体制としては 3 名の主任介護支援専門員を中心に業務に当たります。4 月からの介護報酬改定による新たな指導、加算の算定に対する対応等書類の整備や勉強会を行い制度の理解を深め、法令遵守・適切な加算の取得に努めます。

平成 31 年度から新たに算定開始予定の加算については平成 30 年度の実績に基づき申請するものなので取得に向け体制を整える必要があります。相談業務については内容に応じた的確なアドバイスができるように知識・技術の習得に努め、相談者に寄り添った支援に努めます。

(単位:件)

(単位:円)

月	ケアプランの作成状況						(2)介護支援報酬		
	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	29年度	前年度	増 減
4	69	43	21	15	8	156	2,432,400	2,571,620	-139,220
5	72	46	21	13	7	159	2,506,950	2,497,630	9,320
6	69	51	22	13	7	162	2,508,510	2,589,370	-80,860
7	70	50	23	14	6	163	2,483,740	2,562,480	-78,740
8	68	52	26	14	4	164	2,583,260	2,401,310	181,950
9	65	56	25	16	5	167	2,515,370	1,682,670	832,700
10	67	58	22	14	7	168	2,674,420	1,710,540	963,880
11	66	59	24	14	9	172	2,618,790	1,641,020	977,770
12	65	60	24	14	8	171	2,645,210	1,556,010	1,089,200
1	68	52	25	14	9	168	2,604,600	1,696,670	907,930
2	72	56	21	16	8	173	2,554,020	2,266,460	287,560
3	66	54	12	14	7	153	2,521,470	2,301,410	220,060
計	817	637	266	171	85	1,976	30,648,740	25,477,190	5,171,550
前年	910	489	214	156	90	1,859			

(単位:円)

月	(3)要介護認定調査委託料				(4)予防プラン委託料				(5)住宅改修支援	
	件 数	29年度	前年度	増 減	件 数	29年度	前年度	増 減	件 数	委託料
4	13	56,160	43,200	12,960	20	81,700	100,890	-19,190	0	0
5	16	69,120	51,840	17,280	19	77,615	92,720	-15,105	0	0
6	11	47,520	43,200	4,320	21	91,485	77,615	13,870	0	0
7	11	47,520	43,200	4,320	22	92,720	88,635	4,085	0	0
8	10	43,200	34,560	8,640	22	90,621	95,570	-4,949	0	0
9	12	51,840	60,480	-8,640	20	77,502	89,870	-12,368	0	0
10	7	30,240	38,880	-8,640	18	69,332	89,870	-20,538	0	0
11	22	95,040	43,200	51,840	21	82,338	96,805	-14,467	0	0
12	19	82,080	43,200	38,880	20	75,403	100,890	-25,487	0	0
1	7	30,240	34,560	-4,320	19	71,318	92,720	-21,402	0	0
2	10	43,200	47,520	-4,320	19	74,168	88,635	-14,467	0	0
3	10	43,200	69,120	-25,920	18	67,233	93,955	-26,722	0	0
計	148	639,360	552,960	86,400	239	951,435	1,108,175	-156,740	0	0
前年	128				265				3	6,000

訪問介護事業

常勤4名（内サービス提供責任者3名）、非常勤8名のヘルパーが直接利用者宅に訪問し、支援を必要としている方の心身の状況に応じたサービスを提供しています。個々のアセスメントを十分に行い、有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るように生活全般を支援しています。

1、実績報告

介護保険の訪問介護は利用件数は前年度比58名の減。介護報酬は3,223,433円の増収となりました。実施地域を拡大し新規利用者の獲得、短期間の利用となるターミナルの利用者も積極的に受け入れ利用者増につなげました。

平成29年度から開始された介護予防・日常生活支援総合事業第1号では、これまで自立支援ホームヘルプサービス事業を利用していた方と介護予防訪問介護を利用していた方が大きな混乱もなくスムーズに移行することができました。介護報酬は2,667,886円となりました。

障害者居宅介護事業は、223,130円の増収。件数は17件の増となりました。相談支援専門員が各利用者をケアマネジメントするようになり、サービス利用が増えている結果と考えられます。障がいの特性により当日のキャンセルが多く定期利用が難しい利用者もありますが、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、利用者に寄り添った支援を展開することができました。

2、活動報告

介護サービス課の年3回の研修には常勤ヘルパー、非常勤ヘルパー共に参加して学んでいます。また、常勤ヘルパーは山形県社会福祉協議会主催の訪問介護の研修に参加し、報告会を兼ね学んだことを皆で共有しています。非常勤ヘルパーに対しては、年6回全体での研修と年1回以上の個人研修を行い、面接を通して目標・技術の習得の評価を行い質の向上に努めています。

3、平成30年度にむけた課題

当事業所において重点的な課題は、同行援護事業の開始と介護報酬改定における体制整備の2点となります。

ともに、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、安全で質の高い介護サービスの実現の推進が求められています。これらの実現のためには、訪問介護員の確保が必要です。平成30年3月より、ハローワークを中心に広報やホームページで訪問介護員の採用募集をしており、平成30年度も引き続き募集するほか、現在従事している訪問介護員が、より充実して働くことのできる体制の整備を検討したいと考えております。

(1) 訪問介護利用回数調書

月	身 体 介 護					身体・生活援助		
	30分	1時間	1時間30分	2時間以上	合 計	1時間	1時間30分	合 計
4	232	91	6	1	330	4	30	34
5	267	87	7	0	361	4	45	49
6	264	92	7	0	363	6	40	46
7	289	102	4	0	395	4	46	50
8	250	95	0	0	345	9	43	52
9	218	92	0	0	310	7	43	50
10	266	93	4	0	363	5	44	49
11	279	88	6	1	374	28	47	75
12	285	79	5	5	374	14	20	34
1	276	85	2	3	366	4	12	16
2	250	97	0	0	347	6	14	20
3	302	139	0	0	441	26	18	44
計	3,178	1,140	41	10	4,369	117	402	519
前年	2,275	1,130	19	8	3,432	18	175	193

月	生 活 援 助			合 計	予 防	総合事業 (現行)	総合事業 (A型)
	45分未満	45分以上	合 計				
4	47	104	151	515	138	27	7
5	43	146	189	599	141	39	8
6	44	143	187	596	133	41	8
7	44	144	188	633	132	52	7
8	40	131	171	568	84	84	24
9	44	152	196	556	94	68	24
10	63	215	278	690	58	66	41
11	61	238	299	748	51	86	42
12	50	192	242	650	49	83	43
1	39	227	266	648	24	86	54
2	28	213	241	608	4	82	54
3	22	248	270	755	0	85	60
計	525	2,153	2,678	7,566	908	799	372
前年	450	1,528	1,978	5,603	1,737	0	0

(2) 訪問介護利用時間・利用人数及び収入に関する調書

月	介護保険利用時間						
	予 防	身体介護	身・生活	生活援助	合 計	前年度	増 減
4	134.0	201.5	48.5	139.5	523.5	491.0	32.5
5	136.0	213.5	70.5	178.0	598.0	497.0	101.0
6	127.5	217.0	65.5	175.0	585.0	488.5	96.5
7	126.0	233.5	73.0	176.0	608.5	492.0	116.5
8	78.0	201.0	73.5	169.0	521.5	500.5	21.0
9	100.0	183.5	73.5	183.5	540.5	521.0	19.5
10	56.5	232.0	73.0	262.0	623.5	529.5	94.0
11	49.0	238.5	101.0	284.0	672.5	473.0	199.5
12	47.0	239.0	46.0	229.5	561.5	484.5	77.0
1	20.0	215.0	24.0	254.5	513.5	475.5	38.0
2	4.0	205.0	29.0	233.0	471.0	454.5	16.5
3	0.0	270.0	56.0	263.0	589.0	536.0	53.0
計	878.0	2,649.5	733.5	2,547.0	6,808.0	5,943.0	865.0
前年	1,693.5	2,097.0	280.5	1,872.0	5,943.0		

(単位:円)

月	介護保険利用人数		訪問介護報酬			訪問介護利用者負担金		
	29年度	前年度	29年度	前年度	増 減	29年度	前年度	増 減
4	52	54	2,082,613	1,712,852	369,761	181,317	187,320	-6,003
5	54	57	2,107,879	1,862,394	245,485	206,794	208,244	-1,450
6	55	59	2,040,394	1,797,828	242,566	190,229	197,853	-7,624
7	56	55	2,139,969	1,794,082	345,887	242,948	195,399	47,549
8	51	58	1,995,453	1,910,618	84,835	176,178	207,536	-31,358
9	53	59	1,834,604	1,834,953	-349	179,701	197,462	-17,761
10	52	61	2,142,475	1,696,211	446,264	193,842	191,422	2,420
11	49	51	2,256,688	1,834,689	421,999	224,841	190,667	34,174
12	50	53	1,799,390	1,699,978	99,412	178,439	182,018	-3,579
1	47	56	1,973,795	1,738,182	235,613	217,777	199,443	18,334
2	46	55	1,758,090	1,445,626	312,464	194,823	167,734	27,089
3	47	52	2,136,470	1,716,974	419,496	238,746	195,378	43,368
計	612	670	24,267,820	21,044,387	3,223,433	2,425,635	2,320,476	105,159

(3) 総合事業訪問型サービス利用時間・利用人数及び収入に関する調書

月	総合事業利用時間				
	現行	A型	合計	前年度	増減
4	26.5	7.0	33.5	0.0	33.5
5	39.0	10.0	49.0	0.0	49.0
6	40.5	8.0	48.5	0.0	48.5
7	52.0	7.0	59.0	0.0	59.0
8	81.5	23.0	104.5	0.0	104.5
9	66.0	24.0	90.0	0.0	90.0
10	65.0	40.0	105.0	0.0	105.0
11	76.0	41.0	117.0	0.0	117.0
12	77.0	42.0	119.0	0.0	119.0
1	83.5	52.0	135.5	0.0	135.5
2	77.0	53.0	130.0	0.0	130.0
3	79.0	60.0	139.0	0.0	139.0
計	763.0	367.0	1,130.0	0.0	1,130.0
前年	0.0	0.0	0.0		

(単位:円)

月	総合事業利用人数		総合事業報酬			総合事業利用者負担金		
	29年度	前年度	29年度	前年度	増減	29年度	前年度	増減
4	5	0	0	0	0	8,523	0	8,523
5	8	0	153,348	0	153,348	21,622	0	21,622
6	10	0	171,796	0	171,796	14,721	0	14,721
7	10	0	116,253	0	116,253	14,827	0	14,827
8	16	0	244,819	0	244,819	29,779	0	29,779
9	15	0	245,161	0	245,161	22,601	0	22,601
10	18	0	232,097	0	232,097	25,993	0	25,993
11	20	0	289,318	0	289,318	30,702	0	30,702
12	19	0	285,148	0	285,148	30,652	0	30,652
1	22	0	313,234	0	313,234	32,836	0	32,836
2	23	0	308,243	0	308,243	29,965	0	29,965
3	23	0	308,469	0	308,469	29,522	0	29,522
計	189	0	2,667,886	0	2,667,886	291,743	0	291,743

(4) 障害者自立支援居宅介護事業利用状況及び収入に関する調書

月	利 用 人 数			利 用 時 間		
	身障居宅介護	知的居宅介護	合 計	身障居宅介護	知的居宅介護	合 計
4	6	0	6	25	0	25
5	5	0	5	27	0	27
6	5	0	5	27	0	27
7	7	0	7	45	0	45
8	7	0	7	44	0	44
9	7	0	7	39	0	39
10	7	0	7	43	0	43
11	7	0	7	38	0	38
12	8	0	8	47	0	47
1	8	0	8	35	0	35
2	8	0	8	37	0	37
3	8	0	8	43	0	43
計	83	0	83	450	0	450
前年	66	0	66	318	0	318

(単位：円)

月	居宅介護事業収入			前年度	増 減
	身障居宅介護	知的居宅介護	合 計		
4	47,490	0	47,490	47,630	-140
5	50,840	0	50,840	43,110	7,730
6	51,120	0	51,120	46,630	4,490
7	87,360	0	87,360	49,950	37,410
8	81,330	0	81,330	98,910	-17,580
9	73,710	0	73,710	45,330	28,380
10	89,600	0	89,600	45,740	43,860
11	78,390	0	78,390	49,060	29,330
12	86,880	0	86,880	49,500	37,380
1	65,300	0	65,300	44,570	20,730
2	69,640	0	69,640	68,240	1,400
3	82,160	0	82,160	52,020	30,140
計	863,820	0	863,820	640,690	223,130
前年	640,690	0	640,690		

平成29年度 障害者多機能型施設ひまわり園 事業報告

○ 概 要

利用者の個々のニーズに合った、きめ細やかなサービスの提供を目的に、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律（障害者総合支援法）に基づき、障害者多機能型施設として運営しております。

平成29年度は、継続して庄内町より地域活動支援センター事業を受託し、既存の3事業と合わせて利用される方が安心して、それぞれの目的に合わせ活動できるように、支援を実施しております。

また当園と併設する『庄内町障害者相談支援センター』との連絡、調整を図り、迅速な情報収集、潜在ニーズ把握等に努め、円滑な施設運営をおこなっております。

各事業、各活動に関わる利用者の特性を活かし、自立にむけて日々様々な活動をおこない、個々の適性にあった支援をおこなっております。

○ 報 告（事業別）

1 自立訓練（生活訓練）事業

地域生活を営むうえでの生活能力と作業能力の維持・向上を目的に支援を実施いたしました。

また、標準利用期間の2年経過後のスムーズなサービス移行に向け特に作業面の支援に力を入れ企業からの受注作業も積極的に行いました。

一般企業へ就労された方が、仕事の合間、休日等に利用し生活のバランスを保つための支援等も新たに実施しました。

事 業	内 容
コミュニケーション訓練	挨拶、会話、公共マナー、漢字・計算練習（希望者）
日常生活訓練	掃除・洗濯・調理の実習、金銭の使い方、買い物実習
作業活動訓練	木工、ミシン縫い、雑巾縫い 作品作り（パウダーアート・貼り絵） 受注作業訓練…木工トレイ・木工ケースの研磨 （日本モッキ、杉山木工より請負）
事業活動	三事業合同調理実習 フライングディスク大会 知的障がい者レクリエーション大会 クリスマス会
地域交流	12月…生活学校との交流会 障害者フットサル大会参加 （余目ロータリークラブ主催） 2月…作品展示会へ作品出品 各開催時期…盆栽展示会見学 3月…すくすく保育園へ雑巾の寄贈

2 就労移行支援事業

一般就労に向けて事業所内および企業等で実習を行い、適性に合った職場探しや就労後の職場安定の支援を実施いたしました。

関係機関との連携で2名の就職者を輩出し、安定就労できるよう継続して支援を実施しております。

企業実習

(企業名敬称略)

協力企業名	実 習 内 容	期 間
千葉農園	原木の管理 1名	4月～5月 19日間
ハナブサ醤油(株)	ラベルの賞味期限日付押し等 1名	4月より
日本海総合病院	清掃業務	11月～2ヶ月間

作業活動

木札作成（商工観光課より請負）

木工トレー・木工ケースの研磨（日本モッキ、杉山木工より請負）

コア（電子部品）の組み立て・解体作業（株式会社 ウエノより請負）

就労支援

支援項目	支 援 内 容
コミュニケーション 社会マナー訓練	実習に行く際の挨拶、職場でのマナーを実際の現場を想定し練習、座学を実施。 挨拶練習リストをつくり、大きな声での挨拶練習を実施。
他機関連携	ハローワークを利用し、求人検索・就職相談を実施。 庄内障害者就業・生活支援センター・庄内町保健福祉課・庄内町商工観光課等と連携して就労支援を実施。
セミナー受講	就労意欲向上を目的とし、各種セミナーへの参加を実施。 かでる&あおぞら講座…9月・地域支援セミナー…11月
相談支援	日常生活・就労に関して利用者からの訴え、また園内生活で問題がある場合等、個別に面談し、助言・支援を行った。
就職実績	山形農済庄内支所 4月…1名 日本海総合病院 3月…1名

3 就労継続支援（B型）事業

事業所内で就労および生産活動の機会を提供し、能力の向上や維持を目的に支援、合わせて一般就労へ向けての支援を実施いたしました。

特に、菓子製造においては、「第1回もっけだのお土産コンテスト in 庄内町」で

金賞を受賞し、庄内町の協力を得ながら商品化し「亀じいの玉手箱」の販売を開始することができました。

今後も利用者の衛生・安全管理を徹底し「おいしい・安心・安全」な商品製造を進めてまいります。

受注活動

(企業名敬称略)

	活 動 内 容	協力企業名
継続活動 (前年度より)	漬物シール貼り	(株)マルハチ
	クロネコDM便配達	ヤマト運輸(株)
	きんちゃく結び	ハナブサ醤油(株)
	せんべい包装作業	(株)酒田米菓
	物産品の包装	東北に若者の雇用を創る(株)
	コア（電子部品）の組み立て・分解作業	株式会社 ウエノ
	書類の封詰め宛名貼り作業	庄内町保健福祉課

授産活動

- ・ 刺し子・木工・クラフトカゴの生産

菓子製造・販売活動

- ・ 庄内町、庄内地域の地域資源を活用した菓子製造
- ・ 各種バザー販売への参加
 - 庄内総合支庁バザー（年４回）・酒田市役所バザー（年４回）
 - 松山いきいきクラブ「万福市」（年８回）・慈丘園販売（年５回）
 - 鶴岡養護学校への販売（年５回）

実習活動

- ・ ハナブサ醤油（株）・千葉農園・渡部農園・高橋農園・マックスバリュ余目店

事業活動

- ・ 知的障がい者レクリエーション大会参加
- ・ クリスマス会参加・恵方巻き昼食会参加・テーブルマナー講習実施（社会実習）
- ・ 地域交流（社会参加）を兼ねた企業への納品・生活学校との交流会参加
- ・ フライングディスク大会参加・障害者フロアホッケー大会参加

4 地域活動支援センター事業

○概 要

生活支援員２名を配置し１日３名を定員として庄内町在住の障がいをお持ちの方や医療機関を受診している方などを対象に、自宅を出て活動する場所として事業を展開いたしました。

利用ケースとしては、高齢になり、障がい福祉サービスが使えなくなった、長年在宅で生活していたが、少し外で活動してみたい、仕事が休みのとき相談にのってもらいたい、

等の様々なケースがあり個々の状況に合わせ、支援を実施いたしました。

今年度については、ひきこもり状態にあった方が、定期的に利用できるようになったケースもありより居場所としての機能を高めることができました。事業としては大きな規模ではなかったものの利用者に寄り添った支援を展開することができました。

○平成 29 度利用実績（単位 人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延べ人数	18	20	21	31	33	35	18	21	21	28	29	36	311
実人数	2	3	4	3	4	4	2	2	3	4	3	4	10
月平均 利用者数	0.9	1	0.9	1.5	1.5	1.7	0.9	1.7	1.1	1.4	1.4	1.6	1.3

○平成 29 年度活動内容

項目	内容
交流活動	ひまわり園の受注作業を体験しながら、利用者同士で交流。 ひまわり園行事へ参加、社会見学・お楽しみ会・生活学校との交流会
相談支援	個別で相談がある場合は、面談実施。 必要に応じて障害者相談支援センター、指定相談支援事業所と連携して支援実施。
創作活動	ひまわり園の受注作業実施。 独自の創作活動では、クラフトテープを使ったかご作り、新聞エコバックづくり、塗り絵、スケッチなどを実施。
その他	町の循環バスを活用し、買い物体験実施。

○今後の課題

自立訓練・就労移行支援・就労継続支援 B 型の 3 事業においては、30 年度より報酬改定が行われ、加算等を算定しないと訓練給付費収入については大幅に減額になる状況です。従来から就職・工賃については、庄内管内の平均以上の実績は出していたものの、今後さらに力を入れた支援が求められます。

地域活動支援センター事業の平成 29 年度の年間の平均利用率 1.3 名ではありましたが、7 名の方が新たに登録し利用していただきました。生活の安定、他サービスの利用移行のため継続的利用にはなりませんでしたが、次へつなげるための居場所としての機能は果たせたかと思われます。一方で、精神障害の方の利用が多くなり支援員もより専門的な対応が迫られる場面がみられるようになってきました。

今後、更なるサービスの充実のため、職員の職場内外での研修等の機会も検討していく必要があります。

平成29年度 障害者多機能型施設ひまわり園 実績一覧（利用状況）

年月	利用 日数	自立訓練				就労移行				就労継続			
		利用 者数	延営業 日数	利用率 (H29)	利用率 (H28)	利用 者数	延営業 日数	利用率 (H29)	利用率 (H28)	利用 者数	延営業 日数	利用率 (H29)	利用率 (H28)
29.04	20	6	120	87.5%	112.5%	5	120	79.2%	89.2%	16	300	100.0%	83.3%
29.05	20	6	120	88.3%	93.9%	5	120	74.2%	99.1%	16	300	102.3%	94.4%
29.06	22	6	132	85.6%	100.0%	5	132	72.7%	98.5%	15	330	103.3%	98.5%
29.07	20	6	120	89.2%	100.0%	5	120	72.5%	93.3%	16	300	104.3%	95.0%
29.08	22	6	132	82.6%	95.5%	5	132	69.7%	93.2%	16	330	93.0%	87.6%
29.09	20	6	120	95.0%	100.0%	4	120	68.3%	90.0%	16	300	101.3%	98.0%
29.10	21	8	126	92.1%	100.0%	3	126	45.2%	100.0%	16	315	98.7%	98.3%
29.11	20	8	120	96.7%	100.0%	4	120	66.7%	111.7%	14	300	88.3%	96.7%
29.12	20	8	120	96.7%	100.0%	5	120	75.0%	115.8%	14	300	88.3%	98.2%
30.01	20	8	120	83.3%	94.7%	6	120	75.0%	94.7%	14	300	84.0%	103.2%
30.02	19	8	114	96.5%	100.8%	6	114	102.6%	93.3%	14	285	83.5%	103.0%
30.03	22	8	132	96.2%	92.4%	6	132	76.5%	99.2%	14	330	81.2%	101.2%
計	246	84	1,476	90.7%	99.1%	59	1,476	72.9%	98.1%	181	3,690	94.1%	96.4%

※ 利用率＝(契約者延べ利用日数)÷(営業日数×定員数)

平成29年度 障害者多機能型施設ひまわり園 実績一覧（工賃支給）

年月	工賃【自立訓練】				工賃【就労移行】				工賃【就労継続】			
	件数	金額	平均額 (H29)	平均額 (H28)	件数	金額	平均額 (H29)	平均額 (H28)	件数	金額	平均額 (H29)	平均額 (H28)
29.04	3	3,547	591	865	5	14,075	2,815	2,052	15	166,275	10,392	9,737
29.05	2	4,618	770	215	6	14,084	2,817	2,141	16	195,857	12,241	11,351
29.06	1	5,450	908	379	4	14,142	2,828	1,630	16	178,906	11,927	11,147
29.07	1	1,290	215	464	4	5,103	1,021	1,631	16	179,748	11,234	10,749
29.08	2	3,841	640	569	6	9,976	1,995	2,127	17	161,128	10,071	9,963
29.09	2	3,058	510	684	6	9,009	2,252	2,314	17	170,682	10,668	10,965
29.10	2	5,290	661	250	2	9,228	3,076	1,355	17	171,884	10,743	10,560
29.11	2	3,372	422	730	2	13,504	3,376	2,191	16	146,411	10,458	10,891
29.12	2	2,030	254	368	2	6,127	1,225	2,080	17	152,074	10,862	11,260
30.01	3	3,420	428	103	2	9,740	1,623	801	17	151,138	10,796	10,839
30.02	3	1,500	188	594	3	5,998	1,000	1,927	17	144,100	10,293	10,905
30.03	2	4,675	584	144	3	12,667	2,111	1,135	17	146,843	10,489	10,821
臨時	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,272,023	90,859	10,476
計		42,091	501	455		123,653	2,096	1,776		3,237,069	17,884	11,694

※ 平均額(就労2事業別) = (収入額－諸経費) ÷ 契約者数

平成29年度庄内町障害者相談支援センター 実績報告書

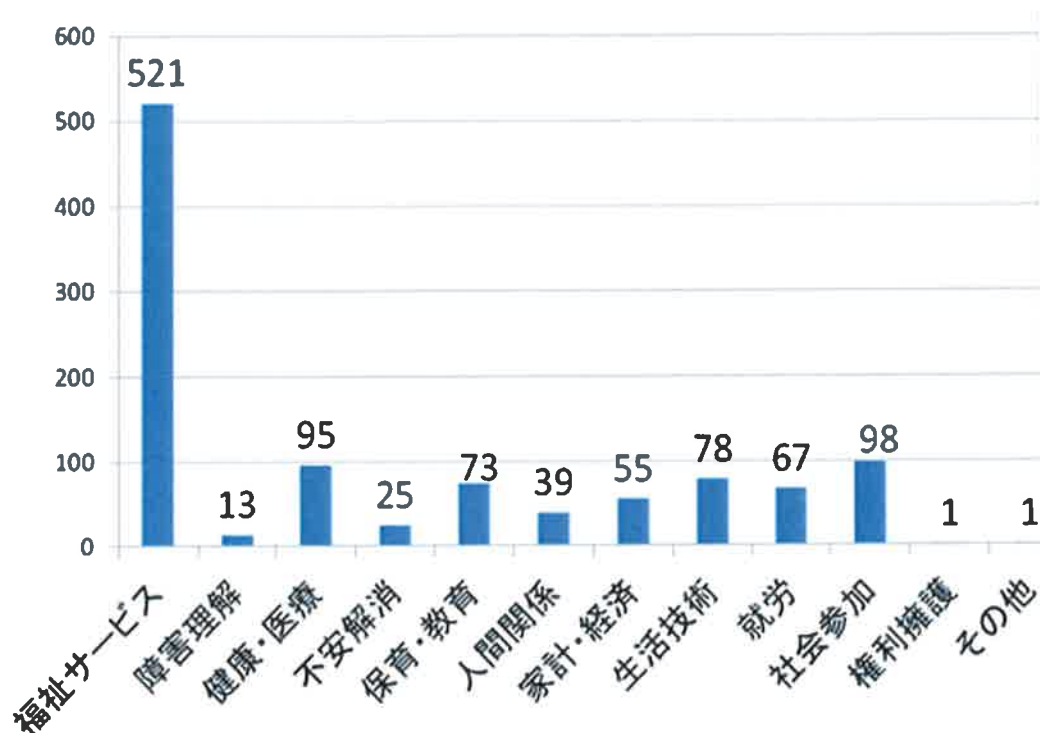
I 相談実績について

1 月別件数について

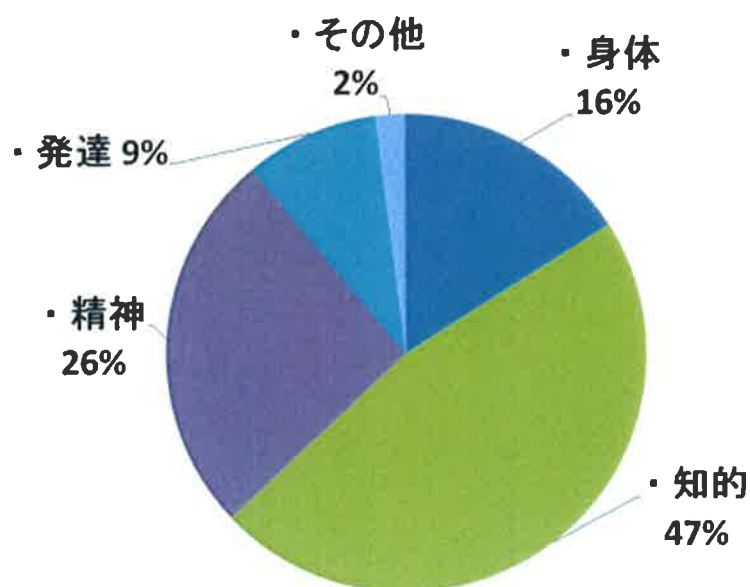
年間件数 1,066 件

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
相談件数	135	117	91	98	112	106
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
相談件数	127	58	111	52	26	33

2 相談内容内訳について（1,066 件中）



3 相談に占める障がい種別割合（％）について



注釈

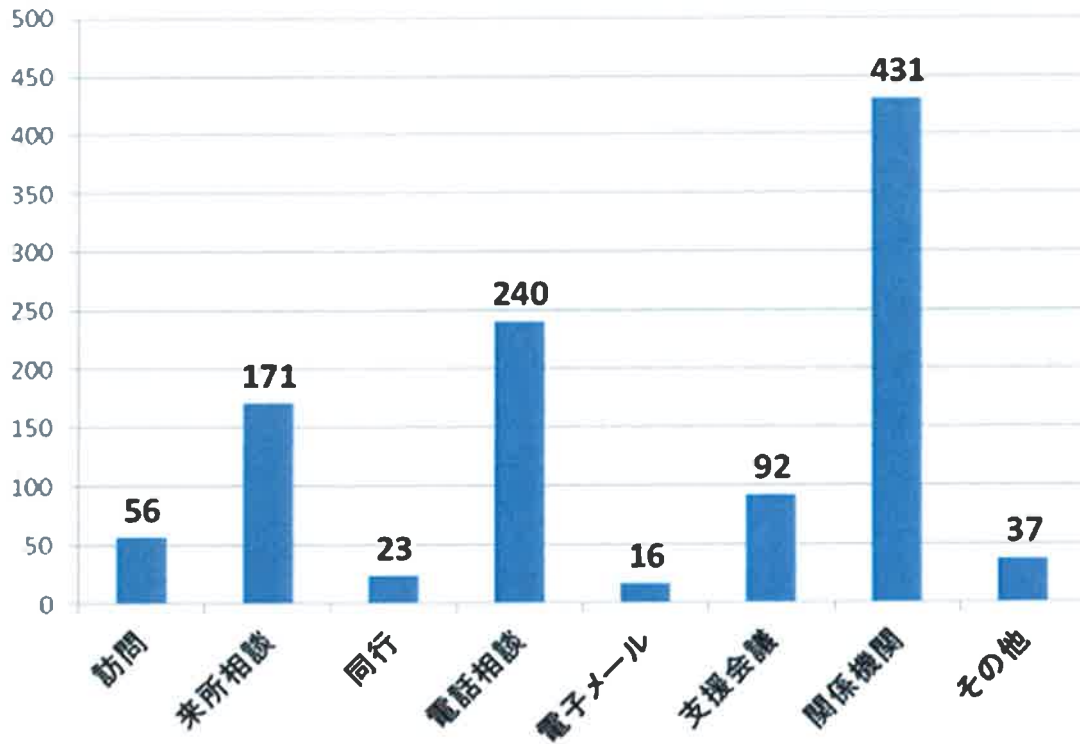
身体：身体障がい児・者

知的：知的障がい児・者

精神：精神障がい児・者

発達：発達障がい児・者

4 相談における支援方法について（1,066 件中）



II 活動

1 地域とのつながり

① ネットワークの輪

庄内町心身障がい児者親子の会たんぼぼの会定例会、庄内地域障がい者就労活動活性化協議会、庄内障害者就業・生活支援センター関係機関連絡会議、鶴岡養護学校居住地交流事業、鶴岡高等養護学校移行支援ネットワーク会議・就労支援連絡会、山形県自立支援協議会庄内圏域相談支援連絡会、庄内町ひきこもり相談会・山形養護学校公開研修会

② 関係機関との連携

行政機関：山形県・鶴岡市・酒田市・庄内町・遊佐町・三川町

公的機関：山形警察署・やまがた法務少年支援センター・児童相談所・ハローワーク・障害者就業・生活支援センター・庄内地域若者サポートステーション・山形県法務支援センター

障がい福祉関係機関：サービス支援事業所、特定相談支援事業所

医療機関：医療相談室・医療連携室

教育機関：小・中・高等学校（特別支援学級含む）、特別支援学校

Ⅳ 平成 29 年度 庄内町障害者相談支援センター 年間実績報告書

1 障がい種別

	実人数	総人数	身体 障がい	重症 心身 障がい	知的 障がい	精神 障がい	発達 障がい	高次脳 機能 障がい	その他
障がい 児	27	199	25	0	91	0	81	0	2
障がい 者	160	867	146	0	405	274	24	1	17
合 計	187	1,066	171	0	496	274	105	1	19

2 相談方法(主たるものに1カウント)

方 法	訪 問	来 所	同 行	電 話	電 子 メール	個別 支援 会議	関係 機関	その 他	計
件 数	56	171	23	240	16	92	431	37	1066

3 相談内容(主たるものに1カウント)

内 容	福祉サ ービスの 利用	障害や 病状の 理解	健 康 医 療	不安の 解消・ 情 緒 安 定	保育・ 教育	家 族 間 係 人 関	家計 経済	生活 技術	就 労 支 援
件 数	521	13	95	25	73	39	55	78	67
内 容	社会参 加余暇 活動	権 利 擁 護	その他	計					
件 数	98	1	1	1,066					